

Noto PLUS

4

つくも 九十九なる 良き学び舎から

3年前、東日本大震災直後に入学した18人は
小木地区の防災・まちづくりの先駆者として活躍。
この日、学び舎から旅立ちました。



【写真】小木中学校卒業証書授与式（3月13日）



広報のと
第110号

平成26年4月1日発行

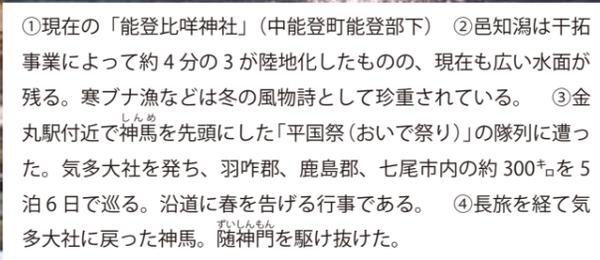
発行・能登町 ■編集・広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字197番地1

☎0768-62-11000(他)
能登町URL: <http://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp

千尋の浜草

加藤三千雄さんがたどる先祖・吉彦の鈴屋入門

旅日記④ 5月11日、七尾から気多大社へ



①現在の「能登比咩神社」（中能登町能登部下） ②邑知潟は干拓事業によって約4分の3が陸地化したものの、現在も広い水面が残る。寒ブナ漁などは冬の風物詩として珍重されている。 ③金丸駅付近で神馬を先頭にした「平国祭（おいで祭り）」の隊列に遭った。気多大社を發ち、羽咋郡、鹿島郡、七尾市内の約300kmを5泊6日で巡る。沿道に春を告げる行事である。 ④長旅を経て気多大社に戻った神馬。随神門を駆け抜けた。

七尾の町中では知り合いを二、三訪問して、本宮（気多本宮・能登生国玉比古神社）の森にでます。小石のまばらな道を、飯川・黒木・羽坂・よし川、そして能登部上村に。さらに下村（中能登町）、金丸（同）、千路（羽咋市）、柳田（同）を経て一の宮に至ります。上村余喜比古神社の禰宜・清水某のもとを訪ねましたが留守。かわりに代勤めの「直記」と会い、清水姓を詠み込んだ歌を送りました。

君ここに宿し尽せぬ水なればなほ行末の旅やきよめん
能登部下村には能登比咩神社があり、気多大社の「おいで祭」還幸のおりは（鎮座以来の伝承により）稗粥を供し奉る古例があつて、能登部上村の余喜比古神社（現在はすぐ近くの御門主比古神社に合祀）とは兄妹神です。鹿島路、千路、柳田までは三里あまりの潟（邑地潟）があり、人々はこの潟漁で生計をたてています。

ひくあみの うきめにもれぬ潟魚の
鯉とは人の おもはざらめや

日が暮れてから一の宮に着き、なんとか宿を見つけ、さっそく気多の大宮司に会いました。
思ひきや 佐野のわたりに宿なきを
けふの今宵の うきにしれとは
一軒の宿に断られ鬱屈とした日だったようです。



寛政の旅人：加藤吉彦（かとう・えひこ）。寛政9（1797）年、36歳の時、伊勢の本居宣長の元を訪ね入門。酒垂神社12代宮司。
平成の旅人：加藤三千雄（かとう・みちお=写真）。現酒垂神社宮司。9代前の先祖、吉彦の道中を実際にたどり、伊勢松坂で吉彦と宣長の交流の跡を目の当たりにした。

「広報のと」4月号の印刷費は一部当たり32円です。



コンセールのと 完成記念イベント

〈日時〉4月26日(土) 10:30～
 〈会場〉能登町観光・地域交流センター
 「コンセールのと」
 2階多目的ホール

○ 10:30～ 竣工式式典
 イベント

- ・能登町音頭披露
- ・弥栄太鼓披露
- ・ふるまい鍋など



式典には「のっとりん」も登場します。

○ 13:30 完成記念トークショー

※トークショーの座席数には限りがありますので
 ご了承ください。

主催：能登町
 後援：能登町教育委員会

☎建設課 ☎ 76-8304

杉山愛さんによるトークショー開催

杉山 愛
 (すぎやま・あい)
 元プロテニスプレーヤー
 /スポーツキャスター



4歳でテニスをはじめ。15歳のときに日本人初の世界ジュニアランキング1位を獲得し、17歳でプロに転向、以後17年間にわたってプロツアーを転戦してきた。シングルス492勝(優勝6回)、ダブルス566勝(優勝38回)、グランドスラムのダブルス優勝4回。

ダブルスでは世界ランク1位に輝き、オリンピックにも4回出場。グランドスラムのシングルス連続出場62回の世界記録を樹立するなど、日本を代表するプロテニスプレーヤーのひとり。

専属コーチを務める母と、二人三脚で世界に挑む姿も話題を集めた。2009年に現役を引退し、現在は様々な後世育成事業を手掛ける他、スポーツキャスターとして活動するなど、多方面で活躍中。世界一の連続出場記録を生み出した継続力の秘訣、プロフェッショナルとしての勝負の極意、また、過酷な日々の中で行ってきた健康・自己管理法や大スランプを乗り越えたエピソードなど、プロアスリートとしての経験談は必聴です。



能登町観光・地域交流センター コンセールのと

4月26日(土) 旧宇出津駅跡地にオープン

待望の交流施設が旧宇出津駅跡地に完成。

多目的ホールや公民館、図書館のほか、観光情報を発信する「たびスタ」も入居し、「海、山、祭り、いいとこいっぱい能登町」のキャッチコピーにのせて、町の魅力を町内外に発信します。

4月26日の完成記念イベントには、元プロテニスプレーヤーの杉山愛さんのトークショーも開催されます。

コンセールのと 建設概要

「コンセールのと」は、フランス後で「集う」という意味合いで、より多くの町民が集まる場、観光情報拠点としての役割を期待して、採用されたものです。

- 〈建設場所〉能登町字宇出津ト字 29 番地 2
- 〈構造〉大規模木造2階建(最高高さ12.81m、軒高8.35m)
- 〈敷地面積〉2,049.91㎡
- 〈建築面積〉1,249.24㎡
- 〈延床面積〉1,996.61㎡(内、本体1,911.03㎡)
(1階1,002.06㎡、2階908.97㎡、キャノピー85.58㎡)
- 〈施設〉
- 〔管理区分〕

- ・社会教育施設(公民館、図書館) 1,560.50㎡
- ・観光情報施設(観光情報発信) 228.03㎡
- ・公共交通施設(バス待合所、公衆トイレ) 122.50㎡



「コンセールのと」ロゴマーク
 宇出津の町並みをイメージした緩やかな曲線の建築意匠をモチーフに公民館・図書館と観光情報の2つの施設をつなげる意味を込めて表現しました。

能登観光情報ステーション たびスタ

景勝地や祭礼などの観光情報案内や、特産品販売所や飲食エリアなどを備えた能登町の観光情報発信の拠点「能登観光情報ステーションたびスタ」が1階にオープンします。

この名前は、駅(ステーション)の跡地であることや観光情報の発信地であることから、訪れる人が自分の能登町の旅のスタイルを創り、旅をスタートして欲しいという願いを込めて名付けました。



▶「聖地巡礼」コーナー

▼物産販売コーナー



中央図書館・宇出津公民館

中央図書館・宇出津公民館も「コンセールのと」に移転。新しい施設は、4月26日の完成式典後から供用開始予定です。翌日の27日(日)も開館します。

- ・中央図書館 ☎ 62-8520 (4月26日から)
- ・宇出津公民館 ☎ 62-3458

〈移転に伴う臨時休館〉

宇出津公民館 4月25日(金)

中央図書館 4月1日(火)～25日(金) (図書館の詳細は33頁)

☎教育委員会事務局 ☎ 72-2509



▲中央図書館内イメージ

施政方針



3月の議会定例会で持木町長が平成26年度の施政方針を述べました。
合併10周年を控える町の羅針盤「施政方針」を抜粋します。

平 成26年度は、町村合併から10周年という大切な節目の年度であり、次の10年のために一歩一歩確実な歩みを進めていくための大事な年になります。

各基本計画の進捗状況を検証、確認し、「町民の皆様との協働のまちづくり」を基本に、さらなる住民の福祉の向上とより一層の町勢発展に取り組みたいと考えています。

昨年は、奥能登住民の念願でありました「能登有料道路」が無料化され、「のと里山海道」として運用が開始されました。また、来年の3月には、北陸新幹線の金沢への開業が

予定されており、能登空港との連携も合わせ首都圏からのさらなる交通アクセスの利便性も向上し、より一層能登地域への観光客の増加が期待されます。

町においても受入体制の強化を図るため、わかりやすい交通・観光看板を整備するほか、珠洲市との広域公共交通の実証運行、別所岳広域観光施設や旧宇出津駅跡地にオーブン予定の能登町観光・地域交流センター「コンセールの」とを拠点に、「海、山、祭り、いいとこいっぱい能登町」を観光キャッチコピーとして、町の観光情報の発信に力を入

れたいと考えています。地域の活性化につながる事業、子育てしやすい環境整備、修学旅行やスポーツ合宿の誘致などソフト事業も制度の充実を図り、積極的に推進していきたいと考えております。

その他、災害に強いまちづくりを進めるため、昨年に引き続き、計画的にインフラや建築物の耐震化などハード面の整備をはじめ、庁舎等整備に係る財源の積み立てを行ったほか、自主防災組織の育成や土砂災害ハザードマップの作成などソフト面も含めて、さらなる防災力の向上に努めます。

予算編成方針と予算規模

町の財政状況は、これまでの、集中改革プランや定員適正化計画の実施による経常経費の削減に加え、計画的な長期債繰上償還の実施により、公債費や町債残高の縮減を図り、財政指標については、一定の改善効果をあげています。

しかし、今後歳出面では、高齢者増や少子化対策による社会保障関係経費の増加をはじめ、近年の大型プロジェクト実施による公債費の増加が予想されます。歳入面では依然、地方交付税などの依存財源に頼る体質であり、財政力を示す指標は低水準で推移しています。健全で持続可能な財政運営を行うため、経常経費や公債費の抑制について、引き続き注意し、身の丈にあった簡素で効率的な行財政運営に努めていかなければならないと考えています。

予算編成方針では、このよ

うな厳しい状況ではありますが、昨今の地域経済においては、いまだに国の経済政策の恩恵が十分に届いていないことや10周年という節目の年を迎え、さらなる能登町の飛躍を願い一体感の持てるような事業を進めるべく、一般財源のマイナスシーリングは行わず、一定の公共事業の確保に努め、能登町の成熟期にむけての新しい社会環境に適応した、公共の福祉のための事業を実施することとする予算編成を行いました。

平成26年度当初予算の規模は、一般会計が前年度当初予算対比1・2割増の142億6千万円、国民健康保険特別会計など10特別会計予算の総額は、2割減の75億7109万9千円、水道・病院2企業会計予算の総額は、18・5割減の37億4998万5千円となり、全会計を合わせた予算の総額は、3・1割減の255億8208万4千円となっております。

潤いある暮らしを支える 快適なまちづくり

町民の暮らしを支えるまちづくり事業として、「生活交通対策事業」では、新たに旧宇出津駅前整備との連携を保つため、宇出津新港において、バス待機所整備費を計上しました。路線バス運営費、バス待合場整備費の補助金や「予約制乗合タクシー事業」を継続し、交通弱者に対し利



便性の向上に努めます。高齢運転者の交通事故防止を図るため、運転免許証を自主的に返納した方への支援費を新たに計上しました。

来年3月の北陸新幹線の金沢開業に合わせ、開業効果を引き出すため、広域公共交通シャトルバスの実証運行を珠洲市と共同で行う予定にしています。

能登空港利用促進事業では、「利用促進」「誘客促進」補助金の継続をはじめ、旅行

先での移動困難者の利用促進を図るため、貸し切バス借入代を助成する「地元団体利用促進助成金」も継続します。

防災総務費では、被災地である釜石市への職員派遣費をはじめ、東日本大震災を教訓として防災力の強化を図るため、自主防災育成事業補助金を増額するほか、防災士資格取得支援や防災士研修会を予定しています。

また、防災計画に基づく防災備蓄品整備費および避難路



地域活性化につながる事業を積極的に推進

整備費を継続して計上したほか、新たに防災行政無線の情報伝達方式などの調査費を計上しています。

埋立処分場管理費では、施設の延命措置を図るため、能都埋立処分場のモニタリング調査費を計上したほか、施設機械としてホイローローダー導入費を計上しています。

道路橋りょう関係では、住民からの要望に応えた維持管理修繕費を計上したほか、継続路線の事業を促進するため、社会資本整備総合交付金事業および道整備交付金事業について増額計上し、道路関係事業の強化を行っています。

河川総務費では、大雨等による土砂災害発生危険が高まった場合に避難する場所や、注意すべき箇所をまとめた「土砂災害ハザードマップ」を作成し、各戸に配布する所

農業振興対策事業では、町内農家で農業研修を行い、研修後に町内への就農定住を促す「農業インターンシップ事業」の継続や、研修者に対する家賃助成を追加計上しています。

里山の維持保全を図り、地域農業の担い手育成を図るため、農業機械の更新費用の一部に助成する「棚田保全支援事業」も増額計上しました。

地場産業の育成と町内のブルーベリー農家の営農意欲の向上を図るため、「ブルーベリー振興対策事業」の継続や、防鳥ネット整備に対する助成として「産地競争力強化事業」を追加したほか、地域農業を担う経営体や生産基盤となる農地を確保する「青年就農給付金事業」を計上しています。

畜産業費では、能登牛のPR事務費を追加しました。新たな振興策として、能登牛の増頭や施設整備に対する補助金として「能登牛生産体制整備事業」を計上しました。

農業基盤整備では、農業経営の安定化を進めるため、農

要経費を計上しました。

港湾総務費では、新たに小本港情報案内板の設置費を計上しました。

街路整備の「新町通り線街路整備事業」および旧宇出津駅前を中心とした街並み整備の「まちづくり交付金事業」が本年度で最終年度を迎え、街路の地中化工事や情報案内板整備費などを計上しています。

新たに、補助事業の採択に向けた「小木地区都市再生整備計画」の策定費を計上したほか、旧宇出津駅山手線街路整備事業の用地測量等調査費を計上しました。

公営住宅整備事業では、松波地内で梅ノ木団地1棟4戸の建築経費のほか、当目元教員住宅や城野元教員住宅の解体経費を計上しました。

除雪対策では、昨年までの大雪を考慮し、除雪ドーザー

村振興総合整備事業として鈴ヶ嶺地区の暗渠や用排水路整備費を計上し、柳田西部、柳田中央地区及び寺五地区の耕地整理を行う「県営中山間地域総合整備事業」の負担金を計上しています。

「県営老朽ため池整備事業」は、継続事業として引き続き上長尾地区、山中地区および五十里地区のため池整備を行うほか、新規に福光地区、笹川地区の整備を進めます。

鮭尾地区の営農飲雑用水施設を整備する「農山漁村活性化プロジェクト支援事業」についても、引き続き事業を継続し、本年は浄水場の整備を予定しています。

新たな地域活性化策として「小間生地区の紙すき体験施設」の整備に向けた基礎調査費を計上しました。

林業総務費では、新規事業として「里山木の駅プロジェクト」の事業化に係る諸経費を計上しています。この事業は、能登町の自慢でもある美しい里山を後世に残すため、放置されている林地残材の回

の購入費、稼働費を含めた所要経費を計上しています。

消防設備では、無蓋防火水槽の整備を継続するほか、2箇所の耐震性防火水槽整備費を計上しました。

常備消防では、奥能登広域圏消防本部の庁舎や指令センター、デジタル無線整備費の負担金を増額計上したほか、非常備消防では、本年予定されている小型ポンプ全国消防操法大会への出場経費や三波分団の消防ポンプ自動車の整備費を計上しました。

水道施設費では、「ライフライン機能強化事業」として、不動寺、秋吉地区の老朽管改修を予定しています。「簡易水道再編推進事業」では、久田地区の配水管の更新をはじめ、国重、源平地区の水道未普及解消事業費を計上しています。

給水区域外の飲料水などを安定的に確保するために、新たに、共同タンク原材料費の支給費を計上しました。

公共下水道事業・宇出津処理区では、長寿命化計画

取を行い、その対価として地域通貨を活用し、里山保全と地域産業の活性化を図る事業です。

林道整備事業では、継続2路線と新規1路線の開設舗装事業、1路線の側溝改修を予定しています。

水産業費では、小規模近代化設備整備事業として、漁業協同組合能都支所に対する、鮮魚選別機ライン整備費を助成するほか、漁船取得に対する融資資金の利子補給についても増額計上しています。

漁港管理費では、小浦漁港や波並漁港の補修工事費を計上しています。

商工観光事業では、消費税増税による地元商店街の景気の下振れリスクに対応するため、商工会が行う「プレミアム商品券事業」の上乗せ分に対し補助金を計上しました。

地域産業の育成と活性化支援策として、町内の中小企業等に対し地域資源を活用した取り組みを支援する「地域産業育成・活性化支援助成金」を継続するほか、金沢の「能

により、電源機器などの更新を予定しています。

農業集落排水事業では、瑞穂処理区と小垣処理区の施設の統廃合計画や耐震診断を予定しています。

地の恵みを糧とする活力あるまちづくり

若者の新規雇用を促すため、U・Iターン者および新規卒卒者を新たに雇用した企業等に、給与の一部を助成する「雇用促進緊急助成金」や「定住促進助成金」を継続計上しています。

農業総務費では、農林水産業の優良経営と活性化を目指すため、町における一次産業の生産・加工・販売の市場商品や施設整備等の可能性等調査費を新たに計上しました。

また、近年イノシシによる農作物被害が拡大していることから、鳥獣被害防止対策事業費において、新たに狩猟登録費の助成を追加し、防護柵設置費用補助金についても増額計上を行っています。

登里山里海市場」での試食などを通じて情報発信を行う「能登の食材PR促進事業」も継続しています。

能登杜氏や祭り、神社や食文化を織り込んだ旅行商品の開発を行い、交流人口の拡大を図る「能登杜氏の里プロジェクト事業」も継続計上しました。

来年の新幹線金沢開業に向けた誘客促進のため、首都圏で「日本橋・京橋まつり」と連携した開業PRイベントに出展を予定しています。

新規事業として、町内で統一したわかりやすい交通・観光案内看板の整備を予定しています。

観光情報発信関係では、銀座にオープン予定の石川県首都圏アンテナショップや別所岳にオープン予定の広域観光施設の負担金を新たに計上するほか、町のゆるキャラである、「のっとりんグッズ」の作成費をはじめ、能登町のPR用映像作成費やライブ映像カメラの設置費を計上しています。

施政方針

観光施設管理事業では、柳田温泉センター源泉地上設備工事のほか、九十九湾園地の水道設備改修費を計上しています。

公園管理事業では、真協道跡公園再整備計画の策定費や柳田植物公園内の看板改修費を計上しています。

健やかでやさしうらぎのあるまちづくり

社会福祉施設費において、笹ゆり荘の空調設備改修費、山せみ荘の屋根、浴槽天井などの修繕費を計上しています。障害者福祉費では、通院などを簡易にし、在宅福祉の向上を図るために「障害者福祉タクシー助成事業」を継続します。

老人福祉費では、高齢者に対する「在宅長寿祝金」「ふれあい入浴助成事業」を継続し、緊急通報体制等整備事業費を増額計上しています。

新規事業として、無年金者に対し補給金を支給する「養護老人ホーム入所者生活補給金」や、認知症の予防・早期発見・相談対応を行う「認知

症対策総合事業費」を計上しました。

後期高齢者医療費では、「健康なまちづくり」を推進するため、新たに地元商店街と連携し、健診受診率アップを図る「すこやかまちづくり推進事業費」を計上しました。

児童福祉費では、「すこやかあかちゃん祝い金」で、第1子、第2子および第3子以降に区分し、交付基準を見直し増額計上しています。

中学生までの入院、通院費に対する「子ども医療費給付事業」を継続し、学童保育事業でも、受入体制を拡充し増額計上しました。

子ども子育て支援法に基づく平成27年度から5年間の「子ども子育て支援事業計画」の策定費を計上しています。

予防接種事業では、麻疹風疹、日本脳炎、ポリオ、インフルエンザ、ヒブ、子宮頸がん、小児肺炎球菌などのワクチン接種等を継続計上したほか、新たに定期接種となる成人肺炎球菌、水痘ワクチンを追加計上しています。

特色ある活動事業費」を増額計上しました。

図書館費では、中央図書館の新設にあわせて図書購入費を増額計上しています。

文化財保護費では、10周年記念誌として「能登町の文化財」冊子作成費を計上し、町内文化遺産やドブネ収蔵庫の保存活用基本計画の策定費を計上しています。

真協道跡整備事業では、本年度は海岸線のトレンチ調査を予定しています。松波城址整備事業では、気象や土壌のモニタリング調査、保存・展示方法などの調査費を計上しています。

体育施設費では、能都体育館の外壁や藤波運動公園多目的広場のステージ修繕のほか、内浦第2体育館での文化活動に利用できるよう、ステージ設置や更衣室建設工事費を計上しています。

豊かな自然を守り活かすまちづくり

環境にやさしい町づくり推進事業では、グリーンカーテ

母子保健費では、妊婦検診のほか、不妊、不育治療費補助金、未熟児療育医療事業の継続、食育推進計画見直しの諸経費を計上しました。

がん検診事業では、新たに、町単独の子宮頸がん・乳がん検診のほか、医療機関での肺がん検診を追加計上しています。

病院費では、外科外来処置室の増築工事をはじめ、看護師等確保対策として、新たにホームページ更新事業や看護師等修学資金貸付金の増額を図り、財政支援を行います。

町民の健康管理の事業や各特別会計の運営のための繰出金を予算化しています。

創造性と元気あふれるまちづくり

教育総務費では、障害のある児童生徒の学習支援などを行う特別支援教育支援員をはじめ、図書館との連携や読書意欲を高めて国語力の向上を図るために学校図書館指導員を配置したほか、情報通信技術を活用した授業における、

を進めます。

住民が連携・交流するまちづくり

町村合併から10周年を迎える大切な節目の機会を捉え、将来を見据えた夢と希望あふれる飛躍につながるよう、合併10周年記念事業を予定しており、記念式典や出版物等の諸経費を計上しました。

新たに少子化対策として、婚活支援事業を予定しています。婦人会の情報力を活用した出会いの場の提供など、縁結び隊を組織し活動費に助成する事業です。

防犯や生活環境の保全を図るため、放置された空き家の解体費について助成する「空き家解体事業」も新規に計上しました。

昨年の補正で計上した、町内会等が実施する高齢者宅などの除雪を行う除雪機購入費補助金についても、引き続き計上しました。

姉妹都市推進事業では、姉妹都市の流山市および小林市との親善・文化交流の促進を

電子機器のトラブル支援や操作支援を行う学校ICT支援員を配置しています。

「不登校対策」として、不登校対応アドバイザー派遣事業も継続して、諸経費を計上しています。

町の就学進路相談に対応するため、新たに知能検査用具の整備費を計上しました。

千葉県流山市との小学生交流事業、宮崎県小林市との中学生交流事業、外国語指導助手招致事業、各種大会への助成も引き続き行います。

小学校管理費では、中斉線、合鹿久田線の2台のスクールバスの入れ替えを予定しています。小中学校の通学費については、全額を補助対象とする基準に見直し、増額計上しました。

小中学校の教育振興費では、電子機器による教育支援ソフトや学習パソコンソフトの更新費を新たに計上しています。環境美化への関心や美しいまちづくりを推進する、「花いっぱい運動推進事業費」も継続計上しています。

図るため、交流事業に対する補助金を継続したほか、新たに長野県信濃町への表敬訪問を予定しており諸経費を計上しました。

企画調整費では、住民主体のまちづくり活動を支援し、さらなる活性化を図るため、公益信託能登町エンデバールファンド21への出捐金を計上しています。

地域振興費では流山市児童を対象にした「自然体験ツアー」の実施をはじめ、地域の魅力発見などの集落調査を行う「先駆的里山保全地区創出支援事業」、能登を大学のキャンパスと見立て、教育研究活動、地域貢献活動を通じ、地域活力向上や地域の人材育成を図る「能登キャンパス構想事業」、首都圏の大学と連携を図り交流人口の拡大や町内施設の活用を図る「地域再生事業」、能登町の観光や物産などを客観的に分析し、魅力ある情報発信を図る「地域資源利活用推進事業」などの地域振興事業を継続するほか、町内への定住促進を図る「ふるさと空き家活用事業」では、新た

学校建設費では、現在の鶴川中学校を大規模改造し、鶴川小学校にするための事業費を計上しています。

中学校管理費では、鶴川中の統合に伴い、スクールバス運行経費を計上しました。

中学校教育振興費では、各種大会派遣費において基準を見直し、補助金を増額計上しています。新規事業として、中学生の英語教育の充実を図るため、英語検定経費の公費助成を行う英語力向上対策事業を計上しました。

能登高等学校に対する支援では、制服購入、通学費、クラブ活動支援に加え、新たに進学率向上を図るため、公営塾を開設する予定です。

社会教育費では、町文化協会が10周年を迎えることから、記念事業に対する助成を計上したほか、遠島山公園の文化施設再整備の基本計画策定費を計上しています。

公民館費では、鶴川公民館、三波公民館の修繕費を計上したほか、地域の活性化や公民館活動の充実を図る「公民館



に「空き家見学ツアー」の実施を予定しています。

能登町のPR事業など、能登町の魅力ある素材を生かした地域振興を図るためのソフト事業を計上しています。「域学連携合宿助成事業」は、大学生のみの合宿やゼミで、町内の宿泊に対する助成でしたが、「合宿助成事業」として改め、小中学生や高校生に対する、修学旅行・スポーツ合宿も助成要件に加え、増額計上しました。

新たに「地域おこし協力隊」の事業費を計上しました。都市圏の若者を「地域おこし協力隊」として委嘱し、地域の課題解決への取り組みや地域おこし活動の支援、農林水産業の応援、住民の生活支援等「地域協力活動」を行うなど、地域の元気を維持・強化に資する事業として取り入れ、計上したものです。

平成28年度以降の能登町第2次総合計画策定に係る諸経費を計上しています。

一般財産管理費では、能都庁舎の非常用発電装置の設

置、崎山山村開発センター、柳田山村開発センターおよび柳田情報センターの耐震補強

工事をはじめ、町有地の測量調査費を計上したほか、庁舎等整備に係る財源の積み立てを行っています。

固定資産税の賦課業務を効率的に行う基礎資料整備費として、内浦地区および柳田地区の家屋図の作成を予定しています。

10周年という節目の年を迎え、夢と希望あふれる飛躍につながるよう、能登町としての成長・成熟期に向かい着実な歩みを進めていかなければならないと考えています。能登町発展のため、未来の町づくりを見据えた取り組みを邁進していく所存ですので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

平成26年度予算案の詳細は12ページから、生活に身近な制度の改正については16ページから紹介しています。あわせてご覧ください。

平成26年度 施政方針



平成26年度一般会計予算案など審議し、可決しました。

能登町議会第1回定例会は、3月6日に招集されました。会期を14日までの9日間と定め、平成26年度一般会計予算など町長提出議案58件が上程されました。

持木町長が平成26年度の施政方針と議案の提案理由を述べたあと、人事案件3件に同意。その後、11人が議案について質問し、各常任委員会に付託されました。

最終日の採決では、議案55件が原案のとおり可決されました。

- 可決された平成26年度予算（13件）
- ・一般会計予算
- ・有線放送特別会計予算
- ・国民健康保険特別会計予算
- ・後期高齢者医療特別会計予算
- ・介護保険特別会計予算
- ・観光施設特別会計予算
- ・公共下水道事業特別会計予算
- ・農業集落排水事業特別会計予算

- ・漁業集落排水事業特別会計予算
 - ・浄化槽整備推進事業特別会計予算
 - ・簡易水道特別会計予算
 - ・水道事業会計予算
 - ・病院事業会計予算
- ※26年度予算の詳細は、12ページ15ページを参照してください。

- 可決された25年度補正予算（12件）
- ・一般会計補正予算（第4号）▽歳入歳出それぞれ1億5142万5千円を減額し、総額を145億4507万3千円とする。主に決算を見込んだ事業費の増減による。

- ・有線放送特別会計補正予算（第3号）
 - ・国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
 - ・後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
 - ・介護保険特別会計補正予算（第3号）
 - ・観光施設特別会計補正予算（第2号）
 - ・公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
 - ・農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）
 - ・浄化槽整備推進事業特別会計補正予算（第2号）
 - ・簡易水道特別会計補正予算（第2号）
 - ・水道事業会計補正予算（第1号）
 - ・病院事業会計補正予算（第2号）
- ・一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について▽専門知識・経

験を有する職員を、任期付きで採用する場合の規定を整備。

- ・職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について▽自家用車使用時の車賃の額を実態にあわせる。
- ・特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

- ・能登町消防団条例の一部を改正する条例について▽行財政改革によって一律10割減額されていた行政委員・消防団員の報酬を従前の額に引き上げる。
- ・能登町営バス条例の一部を改正する条例について▽町営バスを利用し通学する中学生を無料に。
- ・能登町立保育所条例の一部を改正する条例について▽入所児童減少により施設を整理統合する。

- ・能登町障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例について▽法の施行に伴い、障害程度区分審査会の規定を改正。
- ・能登町立学校設置条例の一部を改正する条例について▽鶴川中学校の閉校と鶴川小学校の位置の変更。
- ・能登町社会教育委員設置条例の一部を改正する条例について▽社会教育委員の委嘱基準を規定する。

- ・能登町立公民館条例の一部を改正する条例について
- ・能登町立図書館条例

の一部を改正する条例について・能登町観光・地域交流センター設置条例の制定について・能登町観光施設条例の一部を改正する条例について▽能登町観光・地域交流センター（通称・コンセールのと）の新設に伴う改正。

- ・能登町研修施設条例の一部を改正する条例について▽内浦青少年の家を廃止。
- ・能登町公園条例の一部を改正する条例について・町有財産（土地）の無償譲渡について▽うちうらびアパークを施設運営者の「社会福祉法人仏子園」に譲渡する。

- ・能登町営住宅条例の一部を改正する条例について▽老朽化した八幡団地の用途を廃止。
- ・能登町公共下水道条例の一部を改正する条例について・能登町集落排水施設条例の一部を改正する条例について・能登町浄化槽市町村整備推進事業の整備に関する条例の一部を改正する条例について▽消費税、地方消費税改正に伴い経過措置を規定。

- ・能登町簡易水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例について・能登町水道事業給水条例の一部を改正する条例について▽水道事業、簡易水道事業の給水範囲を変更。
- ・石川県市町議会議員公務災害補償等

組合規約の一部変更の協議について▽

一部事務組合の構成団体増に伴う規約変更。

- ・辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について・辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について▽辺地対策事業債を充当する事業が予定されているため、計画を変更する。

- ・小字の区域及び名称変更について▽土地改良事業による区画変更で生じた小字を変更。
- ・「請負契約の締結について（平成24年度社会資本整備総合交付金宇出津地区都市再生整備計画事業（仮称）能登町観光・地域交流センター新築工事（建築）」に係る議決の一部変更について▽工事請負契約の変更。請負金額に2千13万9千円を追加し、総額を5億2938万9千円とする。

- ・町道路線の認定について▽4路線を町道に認定。

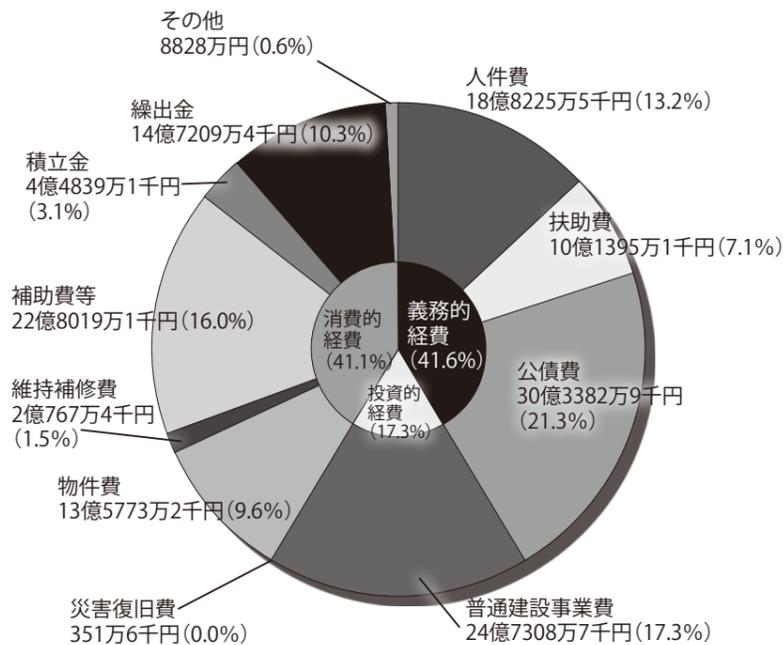
- ・公の施設の指定管理者の指定について▽真脇ポーレポーレ・縄文真脇温泉浴場・真脇遺跡公園の指定管理者を「株式会社能登町ふれあい公社」に指定。
- ・公の施設の指定管理者の指定について▽コンセールのとに設置する「能登観光情報ステーション たびスタ」の指定管理者を「株式会社能登町ふれあい公社」に指定。

- 人事案件（3件）
- ・能登町固定資産評価員の選任について▽田下一幸氏の後任に高雅彦副町長を選任
- ・能登町固定資産審査委員会委員の選任について▽任期満了の赤田一男氏（当目）の後任に小田宏男氏（大箱）を選任。
- ・能登町教育委員会委員の任命について▽任期満了の鶴野みどり氏（鶴川）の後任に一谷美枝子氏（同）を選任。

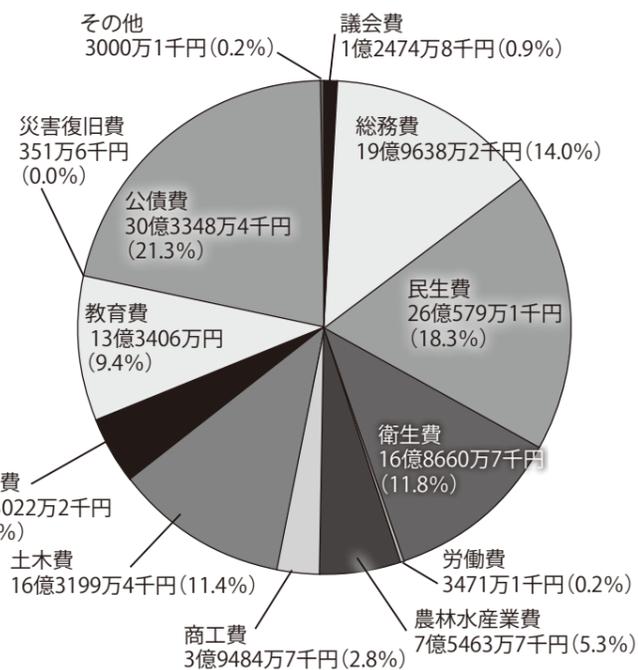
- 議会において提出された議案（3件）
- 能登町議会基本条例制定特別委員会の設置に関する決議について・能登町議会基本条例制定特別委員会委員の選任について・能登町議会基本条例制定特別委員会委員長及び副委員長の互選について▽通年議会導入に向け特別委員会を設置。「議会基本条例」の制定について検討する。委員は次のとおり。

- 議会基本条例制定特別委員会
- 委員長：大谷内義一
- 副委員長：久田良平
- 委員：金七祐太郎、國盛孝昭、酒元法子、南 正晴、向峠茂人、鶴野幸一郎、新平悠紀夫

歳出(性質別)



歳出(目的別)



事業の地域経済への影響と公債費負担適正化とのバランスを考慮しながら、計画的な発行に努めています。

歳出では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が総額 59 億 3,003 万円となり全体の 41.6% を占めました。そのうち人件費については、職員数の減などにより 7,417 万円減の 18 億 8,225 万円となっています。公債費は、地方債残高を減少させるための繰上償還金 3 億 9,716 万円を見込むほか、これまでの繰上償還の実施により 2 億 6,254 万円減の 30 億 3,382 万円となりました。

普通建設事業費は、新規事業として鶴川小学校の大規模改造事業を予定しているほか、観光案内サイン整備、体育施設改修事業、行政庁舎等改修事業などの増で、前年度より 3 億 5,592 万円増の 24 億 7,308 万円となりました。

物件費や補助費等を含む消費的経費は、前年度より 1 億 3,511 万円増の総額 58 億 2,436 万円となりました。能登町第 2 次総合計画の策定業務のほか、鶴川中学校統合に伴うスクールバス運転業務、防災行政無線調査業務などが増額となり、ほかにも別所岳サービスエリアの広域観光施設建設費や消防本部庁舎建設費などで奥能登広域圏事務組合の負担金が増額となりました。また、将来の行政庁舎等の整備のため、庁舎建設基金に 2 億 5,000 万円の積立を行います。

一般会計予算

142億6100万円

(前年度比 1 億 7300 万円増)

合併 10 周年という節目の年を迎えた平成 26 年度当初予算は、成熟期を迎えた能登町の飛躍発展のため、新幹線開業に合わせた観光振興や広域公共交通対策、住民生活に直結した道路事業や農業基盤整備事業の強化のほか、子育て支援や教育環境の充実など、「防災・福祉・教育」のさらなる充実に力を入れた積極的な予算となっています。

歳入は、町税が前年度より 4,178 万円減の 16 億 1,150 万円を見込んでいます。納税義務者数の減や景気回復の波が地方に及んでいないことから、個人町民税と法人町民税の減額を見込んでいます。

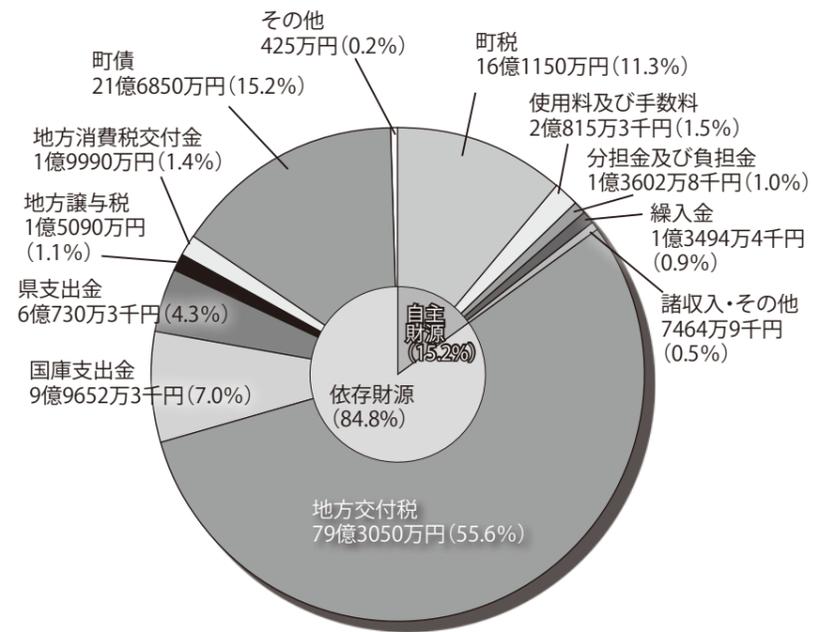
歳入全体の約 56% を占める地方交付税については、ほぼ前年同額となる 79 億 3,050 万円を見込んでいます。

国庫支出金・県支出金については、道路橋りょう新設改良事業や学校施設環境改善交付金などで増額となっていますが、地域の元気臨時交付金、まちづくり交付金事業、漁業経営構造改善事業などの減によって 1 億 92 万円の減額となり、合計 16 億 382 万円を見込んでいます。

繰入金は、合併特例債を財源として造成した合併振興基金からの繰り入れにより、1 億 695 万円増の 1 億 3,494 万円となりました。

町債においては、小学校大規模改造事業や観光振興対策事業、行政庁舎等改修事業などの増により 2 億 1,930 万円増の 21 億 6,850 万円となりました。借金である町債は、公共

歳入



◆地方債残高

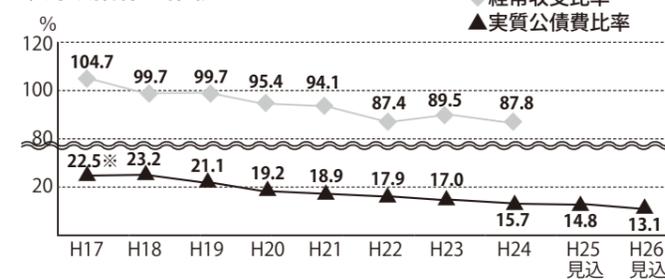
区分	平成 25 年度末 (見込)	平成 26 年度 (見込)
普通会計※	203 億 2595 万 6 千円	196 億 7810 万 1 千円
特別会計	114 億 6969 万 3 千円	112 億 2324 万 8 千円
企業会計	39 億 7566 万円	37 億 7748 万 3 千円
計	357 億 7130 万 9 千円	346 億 7883 万 2 千円

※一般会計と有線放送特別会計の合計

◆基金総額

区分	平成 25 年度末 (見込)	平成 26 年度 (見込)
一般会計	48 億 2041 万円	51 億 3385 万 9 千円

◆財政指標の推移



※実質公債費比率の H17 は制度改正後に置きかえると「23.9」

用語解説

【歳入】

自主財源…町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など自主的に収入しうる財源
 依存財源…地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債など、国の意志により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入
 町税…町民税、固定資産税など、皆さんが納めた税金
 繰入金…町の基金からの繰入金
 諸収入…町税の延滞金など他の収入科目に含まれない収入
 地方交付税…地域間の税源の不均衡を調整し、すべての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるようにするために、国が一般財源として配分する税
 国庫支出金・県支出金…各種事業に対する国・県からの補助金など
 町債…資金調達などの長期借入金

【歳出】

人件費…議員報酬、各種委員報酬、特別職給与、職員給など
 扶助費…社会保障制度の一環として、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づき、生活を維持するために支出される経費や各種扶助の経費
 公債費…町債の元利償還金及び一時借入金の合算額
 普通建設事業費…道路、学校など公共用または公用施設の建設事業に要する経費
 物件費…臨時職員の賃金、需用費(消耗品等)、役務費(郵便料、火災保険などの保険料等)、備品購入費など
 補助費等…各種団体への補助金や、奥能登クリーン組合や宇津総合病院への負担金など
 繰出金…一般会計と特別会計または、特別会計相互間で支出される経費

【財政指数等】

基金…特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用するために設けられる資金または財産
 経常収支比率…財政の弾力性を示す指標。数値が低いほど自由に使えるお金が多い
 実質公債費比率…普通会計に企業会計や一部事務組合も含めた実質的な公債費への財政負担の程度を示す指標

会計別予算と 主要施策

区分	予算額	増減
一般会計	142億6100万円	1.2%
特別会計（合計）	75億7109万9千円	△2.0%
有線放送	2億1738万9千円	9.6%
国民健康保険	26億8516万1千円	△7.5%
保険事業勘定	26億7847万5千円	△7.5%
直営診療施設勘定	668万6千円	2.9%
後期高齢者医療	3億1001万4千円	1.3%
介護保険	28億2296万1千円	3.6%
保険事業勘定	28億0593万6千円	4.1%
サービス事業勘定	1702万5千円	△43.3%
観光施設	4789万3千円	△8.0%
公共下水道事業	5億4381万円	△1.2%
農業集落排水事業	3億3955万4千円	4.2%
漁業集落排水事業	4127万4千円	1.5%
浄化槽整備推進事業	6014万1千円	13.5%
簡易水道	5億0290万2千円	△11.6%
企業会計		
水道事業会計	9億4381万1千円	△13.9%
収益的支出	5億5626万円	24.6%
資本的支出	3億8755万1千円	△40.4%
病院事業会計	28億 617万4千円	△19.9%
収益的支出	24億1021万3千円	△22.3%
資本的支出	3億9596万1千円	△1.3%
予算合計	255億8208万4千円	△3.1%

①潤いある暮らしを支える快適なまちづくり

- ▽地域安全推進費 9020万円
- ▽免許を自主返納した高齢者に1万円の商品券ほかを支給生活交通対策事業 5966万円
- ▽珠洲市と共同で広域公共交通シャトルバス運行実証実験防災総務費 4143万7千円
- ▽自主防災育成事業補助金、防災行政無線の情報伝達方式等の調査費等 1億506万円
- ▽道路橋りょう維持管理事業 1億506万円
- ▽道路河川愛護活動報奨金 町道橋りょう新設改良事業 2802万円
- ▽継続2路線（2級柳田3号線、上滝ノ坊1号線）社会資本整備総合交付金事業 4億9310万2千円
- ▽新規1路線（松波2号線）、継続4路線（内浦長尾1号線）
- ほか、舗装補修、災害防除道整備交付金事業 1億8815万6千円
- ▽新規1路線（2級宇出津藤波1号線）、継続3路線（神和住中斉2号線ほか）河川総務事務費 458万9千円
- ▽土砂災害ハザードマップ作成経費ほか 3001万5千円
- ▽旧宇出津駅山手線街路整備まちづくり交付金事業 7148万6千円
- ▽旧宇出津駅周辺整備、情報案内板整備等 奥能登広域圏事務組合負担金（消防費） 4億9497万8千円
- ▽奥能登広域圏消防本部庁舎、司令センター、デジタル無線整備負担金等

②地の恵みを糧とする活力あるまちづくり

- 6次産業化可能性調査 200万円
- ▽農林水産業の優良経営と活性化を目指し、生産から販売と再発可能性を低下させる英語力向上対策事業 80万円
- ▽英語力向上を目指し、中学生の英語検定費用を補助小学校大規模改造事業 4億3668万9千円
- ▽旧鶴川中学校を鶴川小学校に大規模改造 図書館費 1662万円
- ▽中央図書館に職員を配置。図書購入費を増額 文化財保護事業 1005万4千円
- ▽「能登町の文化財」冊子作成、文化遺産保存活用基本設計策定ほか 松波城址整備事業 1499万4千円
- ▽国名勝の旧庭園整備のための調査ほか 内浦総合運動公園施設管理費 6765万3千円
- ▽内浦第2体育館にステージ等を設置 し尿処理施設管理費 6402万5千円
- ▽衛生センター基本計画作成業務など
- までを一貫して行う「6次産業化」の可能性調査を実施 産地競争力強化事業 101万9千円

⑥住民が連携・交流するまちづくり

- 合併10周年記念事業 312万7千円
- ▽記念式典、表彰、記念誌刊行、町民からの記念事業募集 空き家等解体事業100万円
- ▽放置されて危険な状態の建物の解体費用を助成 婚活支援事業 100万円
- ▽「能登町縁結び隊」を組織。婦人団体協議会の組織力を活用して婚活を支援 企画調整事業 1461万4千円
- ▽エンデバーファンド21出捐金ほか 地域振興費2142万3千円
- ▽「地域おこし協力隊」2人を受け入れ地域振興を図る

⑦高度通信網の活用と健全な行財政のまちづくり

- 奥能登広域圏事務組合負担金 7669万5千円
- ▽里山海道・別所岳サービスエリア広域観光施設の負担金 賦課徴収事務費・収納対策費 5310万1千円
- ▽奥能登地区滞納整理機構庁舎建設基金積立 2億5千万円

がん検診事業

- 1657万5千円
- ▽肺がん検診、子宮頸がん、乳がん検診を実施
- すこやかまちづくり推進事業 120万2千円
- ▽健診受診者にクーポンを配布。受診率の向上を目指す

④創造性と元氣溢れるまちづくり

- 特別支援教育支援員配置事業 1653万6千円
- ▽障害がある児童生徒の介助や学習支援を行う支援員配置 学校図書館指導員416万円
- ▽町内小中学校の図書館の環境を整備。読書を通じた国語力向上を目指す 児童生徒通学費補助事業 1260万3千円
- ▽小中学校の通学費の全額を補助対象にする 能登高校支援事業 1133万4千円
- ▽制服購入、通学、部活動を補助するほか公営塾を設置 ハートフルフレンド派遣事業 82万2千円
- ▽専門カウンセラーを派遣し、児童生徒の不登校の克服

③健やかかやがやがの暮らしをましますまちづくり

- 母子保健推進事業 1289万6千円
- ▽妊婦健診、不妊・不育治療補助金など

- 防鳥ネットの整備によるブルーベリー栽培の振興 600万円
- ▽里山の維持保全と農業の担い手育成のため、農機具更新の一部助成（増額） 畜産事業事務費 214万4千円
- ▽能登牛生産体制整備事業。能登牛を増頭や施設整備に対して補助。 県営中山間地域総合整備事業 3703万2千円
- ▽柳田中央地区ほか 県営老朽ため池整備事業 1867万2千円
- ▽山中地区、五十里地区ほか 農村振興総合整備事業 1464万8千円
- ▽鈴ヶ嶺地区の暗渠工事ほか 農山漁村活性化プロジェクト支援事業 5681万円
- ▽鮭尾地区飲雑用水整備、小

- 間生地区紙すき体験施設整備に関する基礎調査 里山の駅プロジェクト 100万円
- ▽林地残材の回収の対価として地域通貨を発行。里山保全と地域産業活性化を図る 小規模近代化設備整備事業 800万円
- ▽県漁協能都支所鮮魚選別機ライン整備 商工業振興対策事業 2327万8千円
- ▽プレミアム商品券発行に対する補助ほか 能登杜氏の里プロジェクト事業 111万2千円
- ▽酒蔵と祭り神社を核とする「聖地巡盃」を旅行商品化 観光振興対策事業 1億2915万8千円
- ▽観光案内サインを町内統一 観光施設管理事業 1億2915万8千円
- ▽たびスタ運営経費ほか

今年度注目の

まちづくり支援制度

平成26年度の予算において、町民生活に身近な制度の見直しをしました。その主な事業をご紹介します。



小中学生の通学費を全額補助

小・中学生の路線バス利用の通学費を全額補助します。

教育委員会「児童生徒通学費補助事業」

中学生の英語力向上を支援

英語検定受験料を助成します。

教育委員会「英語力向上対策事業」

能登高校で公営塾を実施

能登高校に公営塾を開設し、学力の向上を支援します。

総務課「能登高校支援事業」

一步前へ進む まちづくり

婚活支援事業を実施

「能登町縁結び隊」を組織し、結婚を希望する独身者の婚活をサポートします。

町民課「婚活支援事業」

健診受診者へクーポン券を支給

健診受診率アップを目指し、受診者に協賛商店のクーポン券を支給します。

健康福祉課「すこやかまちづくり推進事業」

すこやかあかちゃんお祝い金を増額

出産お祝い金を1人目7万円、2人目10万円、3人目以降15万円に増額。(5万円までは商品券交付。超える分は現金支給)

町民課「すこやかあかちゃんお祝い金」

プレミアム商品券の発行に補助

商工会が発行するプレミアム商品券に補助します。

ふるさと振興課「商工業振興対策事業」

合宿・修学旅行の受け入れに助成

学生のゼミやスポーツ等の合宿、修学旅行の受け入れに補助します。

ふるさと振興課「地域振興費」



姉妹都市との交流を推進

姉妹都市である千葉県流山市と宮崎県小林市への交流目的の訪問に助成します。

総務課「姉妹都市交流支援事業」

I・Uターンを支援

第1次産業に従事するI・Uターン者の賃貸住宅に家賃助成、生活準備金を支給します。

農林水産課「第1次産業I・Uターン支援事業」
ふるさと振興課「雇用促進緊急助成金」
「定住促進助成金」

聖地巡盃事業を実施

能登杜氏が造る日本酒と、神社や祭りを組み合わせ、新たな町歩きスタイルを提案していきます。

ふるさと振興課「能登杜氏の里プロジェクト事業」

のっとりんグッズを作成

能登町のゆるキャラ「のっとりん」のグッズを作成します。

ふるさと振興課「観光振興対策事業」

観光案内看板を設置します。

町内統一の観光案内サインを設置します。

ふるさと振興課「観光振興対策事業」

合併10周年記念事業を募集

平成27年度に実施する記念事業を町民から募集し、審査のうえ支援します。

総務課「合併10周年記念事業」

地域おこし協力隊員を配置

「地域協力活動」に従事する都市青年2名を受け入れ、地域の元気の維持・強化に取り組みます。

ふるさと振興課「地域振興費」

能登町の移住・定住支援制度

☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532

U・Iターン者と新規学卒者の雇用確保のため、給与の一部を助成し、定住を促進します。

■雇用促進緊急助成金

〈助成対象者〉

町内に住所を有する新規学卒者や住所を有してから1年以内のU・Iターン者を雇用する町内に事業所を持つ企業・団体

〈助成条件〉

- ①雇用者を1年以上雇用する計画がある企業・団体（交付は7カ月目から）
- ②雇用者の勤務地が能登町内であること
- ③雇用者が正社員と同等の雇用で、雇用保険の適用・社会保険、健康保険に加入していること
- ④対象労働者は18歳以上であること

〈助成金額〉

1人につき、月額基本給の1/3
(限度額 50,000円×6カ月分)

■定住促進助成金

〈助成対象者〉

上記雇用促進緊急助成金の対象となった企業・団体に雇用され1年を経過する人

〈助成条件〉

定住促進緊急助成金の対象になってから、2年以上町内に定住する意志のある人

〈助成金額〉

100,000円
(申請年度末 50,000円、翌年度末 50,000円)

能登町内への移住・定住を促進し、地域の活性化を図ります。

■ふるさと定住住宅助成金

〈助成条件〉

- ①U・Iターンし、自らが定住すること
- ②20歳以上であること
- ③助成金交付日から5年以上定住する意思があること
- ④住宅は、町に営業所などを有する住宅建設関連事業者で、建設業法に基づく許可を受けているもの、またはこれと同等の技術をもつ者の施工であること
- ⑤地域住民と積極的に交流を図る意思があること

◆新築住宅助成金

〈助成対象者〉

転入して2年未満の新築で、工事請負契約・売買契約締結後3カ月以内に認定申請する人

〈助成金額〉 500,000円

◆中古住宅改築助成金

〈助成対象者〉

転入してから1年未満に中古住宅を購入し、その売買契約から1年未満に改築する人で、認定後直ちに改築工事できる人

〈助成金額〉

- ・ふるさと空き家情報※登録物件
改築工事費の1/2 (限度額 500,000円)
- ・ふるさと空き家情報未登録物件
改築工事費の1/2 (限度額 250,000円)

※のと宅地建物取引業組合が町の委嘱を受けて管理運営する空き家情報サイト。『能登町空き家』で検索。

後期高齢者医療制度ご加入の皆さまへ

平成26・27年度の後期高齢者医療制度の保険料率を4月1日から改定します。(平成26年2月18日開催の広域連合議会において議決されました。)

4月からの保険料は、平成25年度の年間保険料で計算した額を徴収します。平成26年度の保険料は7月に決定し、お知らせします。

○平成26・27年度の保険料率は、次のとおり据え置きとします。

年額	均等割額	47,520円
	所得割率	9.33%

○年間保険料の賦課限度額を57万円に設定します。改定前は55万円でした。

○低所得の世帯での均等割額軽減基準額を拡大します。

所得合計が基準を超えない世帯	軽減	均等割年額
33万円以下 かつ被保険者全員が年金収入80万円以下 (他に所得なし)	9割	4,752円
33万円以下	8.5割	7,128円
33万円 + 被保険者数 × 24.5万円	5割	23,760円
33万円 + 被保険者数 × 45万円	2割	38,016円

今回軽減が拡大しました。

被保険者である世帯主を計算に含めることができるようになります。

被保険者に乗ずる額が増え(35万→45万)、対象になる範囲が拡大します。

☎県後期高齢者医療広域連合
☎ 076-223-0140
健康福祉課 ☎ 72-2502

公立宇出津総合病院の外科外来を増築

がん患者が化学療法を受けるスペースを拡張し、身体的負担の軽減を図ります。

宇出津総合病院「外科外来増築事業」

危険な空き家に対して対策

空き家となって放置され、第三者に危害を及ぼすおそれのある、危険な状態の建物の解体に助成します。

総務課「空き家等解体事業」

道路河川愛護活動を支援

町内会が実施する道路や河川の草刈りなどの活動に報奨金を支給します。

建設課「道路橋りょう維持管理事業」

イノシシによる農作物被害防止を支援

電気防護柵の設置や狩猟登録費用を助成します。

農林水産課「鳥獣被害防止対策事業」

環境にやさしい町づくりを支援

木質ペレットストーブ・薪ストーブ、生ごみ処理機の購入や、防犯灯省エネ対策事業、住宅用太陽光発電システム設置に助成。

総務・ふるさと振興・環境対策課
「環境にやさしい町づくり推進事業」

高齢者の運転免許証自主返納を支援

65歳以上の方が運転免許証を自主返納すると、身分証明となる住民基本台帳カードを無料発行するとともに、1万円の商品券を支給。

町民課「高齢者運転免許証自主返納事業」

里山木の駅プロジェクト事業に助成

里山の林地残材の搬出に対し、地域通貨と交換します。

農林水産課「里山木の駅プロジェクト」

制度の詳細は各担当課まで
お気軽にお問い合わせください。

- ・総務課 ☎ 62-8510
- ・環境対策課 ☎ 62-8507
- ・町民課 ☎ 62-8500
- ・ふるさと振興課 ☎ 62-8532
- ・農林水産課 ☎ 76-8302
- ・建設課 ☎ 76-8304
- ・健康福祉課 (医療介護) ☎ 72-2502
- ・健康推進 ☎ 72-2504
- ・教育委員会事務局 ☎ 72-2509
- ・公立宇出津総合病院事務局 ☎ 62-1311

町内会へ小型除雪機購入を助成

除雪機が入ることができない狭い道路や高齢者宅の除雪機購入に助成します。

総務課「小型除雪機購入費」

平成26年4月1日付け

人事異動

能登町職員の4月1日付け人事異動が、3月24日に内示されました。

課長級

▽池上正博（教育委員会事務局長）▽畝村義夫（広報情報推進課長）▽小坂智（ふるさと振興課長）▽江端由爾（会計管理者兼会計課長）▽干場勝（公立宇出津総合病院事務局長）

課参事級

▽藤田大介（企画財政課参事）▽滝上雅之（監理課参事）▽本谷敏博（健康福祉課参事）
課長補佐級
 ▽中敏和（鶴川支所長）▽大森凡世（税務課長補佐）▽数下欣子（能都サービス室長）▽上野英明（健康福祉課長補佐）▽打合いずみ（農林水産課長補佐）▽長尾淳浩（柳田サービス室長）▽橋谷久司（建

設課長補佐）

主幹級

▽小川勝則（監理課主幹）▽山下安子（能都サービス室主幹）▽福田すみ子（健康福祉課主幹）▽向井豊人（健康福祉課主幹）▽河崎恭子（健康福祉課主幹）▽石崎宏子（ふるさと振興課主幹）▽下野景子（環境対策課主幹）▽浜田健司（建設課主幹）▽吉村泰輝（会計課主幹）▽本谷広子（公立宇出津総合病院事務局主幹）

係長級

▽坂本賢太郎（総務課係長）▽八幡美雪（高倉出張所係長）▽山根剛（企画財政課係長）▽間島由加（監理課係長）▽井下昭信（監理課係長）▽北野浩志（広報情報推進課係長）▽水元智子（健康福祉課係長）▽谷上豪（健康福祉課係長）▽高戸直美（こどもみらいセンター係長）▽岩住均（環境対策課係長）▽下谷内哲次（農林水産課係長）▽寺下由朗（農林水産課係長）▽朝川桂輔（農林水産課係長）▽浜野隆佑（柳田サービス室係長）▽石田真

由美（柳田サービス室係長）

▽山下知美（上下水道課係長）

▽乙川恵（会計課係長）

主査級

▽千徳博（議会事務局主査）▽綱屋栄次郎（秘書室主査）▽橋本信康（小木支所主査）▽岩井芳美（小木支所主査）▽寺下礼子（企画財政課主査）▽蔵前雅子（税務課主査）▽川口浩喜（税務課主査）▽高山智美（健康福祉課主査）▽角井奈保子（健康福祉課主査）▽時長弘志（農林水産課主査）▽刃田利洋（農業委員会事務局主査）▽寅松伸也（建設課主査）▽藪下智康（建設課主査）▽蓑島真吾（ふるさと振興課主査）▽山口竜次郎（教育委員会事務局主査）▽寺川和美（教育委員会事務局主査）▽河端逸美（公立宇出津総合病院事務局主査）

主事級

▽田形綾香（総務課主事）▽

再任用

▽館博之（企画財政課係長（奥能登広域圏事務組合派遣））▽小坂浩正（多目的交流センター所長）▽南代英之（矢波浄水場係長）▽高井美智子（公立宇出津総合病院准看護師）▽釣谷和子（同准看護師）▽館博之（会計管理者兼会計課長）▽加須屋勲（監理課担当課長）▽田尻義和（環境対策課担当課長（多目的交流センター所長））▽南代英之（環

小坂陽一（税務課主事）▽

石垣優（広報情報推進課主事）

▽蓑島阿貴子（内浦サービス室主事）▽小弥恵（衛生セン

ター主事）▽坂下昭徳（柳田サービス室主事）▽道下奈々

（ふるさと振興課主事）▽

中山正嗣（上下水道課主事）

▽谷内竜也（公立宇出津総合

病院事務局主事）

保育所長

▽三宅章子（しらすぎ保育所長）▽新平悦子（柳田保育所長）▽竹橋澄子（上町保育所長）

主任保育士

▽川口裕子（鶴川保育所主任保育士）▽浅井節子（高倉保育所主任保育士）▽佐野静子（柳田保育所主任保育士）▽背戸美知代（上町保育所主任保育士）

保育士

▽木村仁美（しらすぎ保育所保育士）▽中田有香（ひばり保育所保育士）▽山口有加（ひばり保育所保育士）▽新谷裕子（鶴川保育所保育士）▽大門広美（高倉保育所保育士）

技能労務職

▽嵐ひとみ（高倉保育所調理員）▽浜上他美子（宇出津小学校校務員）▽横井将大（能都中学校校務員）▽辺焜幸弘（小木中学校校務員）▽八木哲也（公立宇出津総合病院技能職員）

看護師

▽森下裕美（副総看護師長）▽森美枝子（看護師長）▽町分真知子（主任看護師）

派遣

▽大鷲克宏（環境対策課参事（奥能登クリーン組合派遣））▽大門孝徳（環境対策課係長（奥能登クリーン組合派遣（更新）））▽新出和也（健康福祉課係長（石川県後期高齢者医療広域連合派遣））▽池田紘一（税務課主査（奥能登地区地方税滞納整理機構派遣））▽大黒恭卓（総務課主事（石川県地方課派遣））

新規採用

▽岩池彩海（企画財政課主事）▽広瀬翔（広報情報推進課主事）▽藤井梨奈（町民課主事）▽畔川一樹（ふるさと

（同内科医長（併任））▽里出博幸（同診療放射線技師長）

▽松村智恵子（同看護師長）

▽坂下豊子（同主任看護師）

▽荒木佑希（同看護師）▽高井

山淳典子（同看護師）▽釣谷

美智子（同准看護師）▽釣谷

和子（同准看護師）▽柳瀬房

枝（同准看護師）▽小森和俊

（同名誉院長兼消化器科医長

（勤務延長））▽蟹豊文（教育

委員会事務局次長（割愛））

3月16日執行

石川県知事選挙開票結果

谷本正憲氏が6選 投票率は57.85%

任期満了に伴う石川県知事選挙が、3月16日(日)に行われ、即日開票されました。期日前投票は3,749人(21.88%)、投票率は前回(平成22年3月14日執行)を2.25%下回る57.85%でした。

各投票区の投票・開票結果は次のとおりです。

投票区	投票所	当日有権者数	投票者数	投票率(%)
第1	能登町社会福祉会館	1,644	934	56.81
第2	宇出津小学校	1,647	914	55.49
第3	ひばり保育所	863	503	58.29
第4	三波公民館	286	164	57.34
第5	矢波地区集会所	251	156	62.15
第6	神野公民館	542	316	58.3
第7	鶴川公民館	977	526	53.84
第8	瑞穂公民館	643	374	58.16
第9	宮地生活改善センター	237	156	65.82
第10	野田コミュニティセンター	1,348	885	65.65
第11	小間生公民館	443	287	64.79
第12	上町地区生活改善センター	727	503	69.19
第13	岩井戸公民館	198	135	68.18
第14	当目地区多目的研修会センター	214	134	62.62
第15	斉和多目的集会所	195	148	75.9
第16	内浦福祉センター	1,835	982	53.51
第17	上区集会場	240	162	67.5
第18	不動寺公民館	463	298	64.36
第19	秋吉公民館	324	193	59.57
第20	白丸コミュニティ施設	686	386	56.27
第21	能登勤労者プラザ	348	182	52.3
第22	小木地区活性化センター	1,841	919	49.92
第23	高倉保育所	989	507	51.26
第24	小浦地区集会所	189	146	77.25
計		17,130	9,910	57.85

【開票結果】

木村よしのぶ	無所属・新	472票
川 裕一郎	無所属・新	1,598票
谷本まさのり	無所属・現	7,726票
無効		113票
不足		1票

能登の里山里海 学生が英語で紹介
あばれ祭を英語でプレゼン

県と奥能登4市町、金沢大などで組織する「能登キャンパス構想推進協議会」の英語による発表会は3月2日、金沢市で開かれ、北陸大4年の又木実信さん（白丸出身）があばれ祭を紹介しました。能登の里山里海の魅力を世界に発信できる人材育成の一環です。

又木さんは、神輿が壊れるほど神様が喜ぶ激しい祭りであることを英語でプレゼン。発表会を撮影した動画は後日、インターネットで配信される予定です。



あばれ祭を見に来てほしいと英語で呼びかける又木さん

能登キャンパス構想 課題成果報告会
小水力発電の可能性を発表

奥能登各地を大学のキャンパスに見たて、地域貢献活動や研究で活性化を目指す「能登キャンパス構想推進協議会」の課題成果報告会は3月5日、能登空港で開かれ、金沢大の大学院生・菊池孝高さんは能登町「石井用水」での小水力発電の可能性を明らかにしました。

菊池さんは、3月中旬から柳地地内の石井用水支流に車輪の下に水流を当てて回転させる「下掛水車」を設置し、発電量の計測とLED点灯を行っています。



下掛水車による小電力発電を説明する菊池さん

女優の藤田弓子さんが講演



能登町生涯学習振興大会
学びを通じ地域づくりを

能登町生涯学習振興大会は3月2日、役場能都庁舎で行われました。町社会教育功労者表彰があり、公民館活動などに功労があった4人と1団体が表彰されました。事例発表では鶴川公民館が地域で行う省エネと環境教育について、小間生公民館が地域に伝わる久田和紙の保全活動について発表しました。

・町社会教育功労者表彰受賞者（敬称略）
坂下卓志、浦智子、大屋百合子、山端一男、紙工房みわ会

席にお茶を運ぶ児童



ひなまつりミニお茶会
春を感じる季節のお茶会

まつなみキッズセンターでは毎月、季節にちなんだミニお茶会が開かれています。3月6日にはひな人形の前で「ひなまつりお茶会」が開かれました。授業を終えて児童館に到着した児童らが、星野紀子さん（布浦）のお点前を楽しみました。お茶会を通じて、お茶菓子やお茶を味わったり、お手伝いなどのマナーについて学んだりすることができます。6年生は最後のお茶会を、落ち着いた様子で楽しんでいました。

石仏山祭り
春に向けて巨石に祈りをささげる

柿生の神道地区の祭礼「石仏山祭り」は3月2日に行われました。午前9時30分に当番の氏子宅を出発した9人の氏子らは、太鼓を鳴らしながら山に登りました。途中「女人禁制」の看板があり、これから先はナタや斧などの刃物の持ち込みが禁じられているため、うっそうとした原生林が広がっています。一行は「前立」と呼ばれる高さ約3メートルの巨石の前に到着。豊作を願い神事が行われました。社殿を持たない原始的な信仰の形態を残していることから、山の一角は「祭祀遺跡石仏山」として県の指定史跡に登録されています。



神事に臨む氏子ら

結界に入る。斧などが持ち込が許されていないため、周辺は大きな古木が茂っている。



未発表写真など約600点を展示
新潟の美術館で梅佳代写真展

町出身の写真家・梅佳代さんの写真展が、新潟県立万代島美術館（新潟市中央区）で開催されています。

梅さんは、初写真集『うめめ』で写真の創作・発表活動に優れた成果をあげた新人に贈られる木村伊兵衛写真賞（2006年度第32回）を受賞し、その後も日本航空の機内誌スカイワードの連載では、イラストやエッセイなど写真以外の才能も発揮し活躍しています。万代島美術館での写真展は5月6日（火）まで。



「じいちゃんさま」のコーナーで写真に見入る来場者

地域の人と並んでお講料理を体験した



こどもみらいセンター遠足
地域の伝統行事を体験

こどもみらいセンターの行事「親子でだんごまきとお講体験」は3月9日に塩谷寺（宇出津）で行われました。毎年、塩谷寺ではこの時期に「涅槃会」が行われ、米粉で造った団子をまいています。涅槃会は、檀家だけではなく地域の人にも開かれています。こどもみらいセンターから参加した9人も、地域の人とともに5色の涅槃団子を拾いました。お講料理の体験では普段家では食べない、お寺の精進料理を楽しみました。

ま
ち
の
出
来
事

お知らせ 国民年金

国民年金保険料の免除申請 手続きをお忘れなく

所得が少ないときや、失業等の理由で保険料を納付することが困難な場合、国民年金保険料の免除申請ができます。全額免除の他、一部免除（4分の3、半額、4分の1）、若年者納付猶予、学生納付特例があります。

未納期間がある人は、過去2年1カ月の免除申請ができます。（法改正により、期間が延長されています。）お早目の手続きをお願いします。

☎七尾年金事務所 ☎0767-53-6511
役場町民課 ☎62-8500

お知らせ のとキリシマツツジ盆栽講習会

盆栽仕立て技術講習会 受講者募集

NPO法人「のとキリシマツツジの郷」は、今年も柳田の専用ビニールハウスで、のとキリシマツツジを盆栽で育てるための技術講習会を開催します。

〈期間〉 4月中旬～10月（5回程度）

〈内容〉 挿し木、剪定、植え替え、針金かけなど

〈講師〉 水木由一（石川県ふるさとの匠）

〈受講料〉 実費負担

〈定員〉 10人（先着順）

〈申し込み先〉NPO法人「のとキリシマツツジの郷」
今 正広（☎090-7745-5124）

〈締切〉 4月15日（火）

お知らせ 運転免許証

運転免許証の自主返納者に対する 支援を拡大しました

65歳以上の方が運転免許証（有効期限内のもの）を警察署で自主返納した場合、身分証の替わりとなる写真付き住基カードをお渡ししています。今回、新たな支援として能登町共通商品券1万円を追加しました。

運転に不安を感じている、または今後は運転しない人は、運転免許の返納をご検討ください。

☎町民課 ☎62-8500

募集 中学生海外派遣

「能登町中学生オーストラリア・ スタディツアー」参加者募集



2013.7.30 Wollers Hill State School
昨年度のツアーの様子

平成26年度「能登町中学生オーストラリア・スタディツアー」の参加者を募集します。

次代を担う能登町の中学生を海外に派遣し、体験学習や交流を通じて、異文化を理解し、広い視野と実践力を備えた人材を育成することを目的として実施します。

〈研修地〉 オーストラリア
（ブリスベン、ゴールドコースト）

〈日程〉（予定）
7月23日（水）～7月31日（木） 9日間（機内2泊）

〈募集人員〉 13人（定員）
※引率者が2人同行します。

〈応募資格〉
① 能登町に在住する中学生であること
② 健康で、規律ある団体生活ができること
③ 事前・事後の研修に必ず参加できること

〈個人負担〉
①参加負担金 22万円
（通貨レート、日程の変更などで増減する場合あり）
②旅券取得費 1万円程度（5年用）
③任意諸経費 海外旅行傷害保険、予防接種等にかかる費用など。

〈応募期限〉 4月18日（金）
※定員に達しない場合、追加募集あり

〈応募用紙〉 各中学校に設置

〈申込先〉 所属中学校に提出

☎能登町中学生海外派遣事業実行委員会事務局
教育委員会事務局 ☎72-2509

【能登町役場】☎62-1000（代）
能登庁舎（☎62-4506）
総務課 ☎62-8510
企画財政課 ☎62-8503
監理課 ☎62-8504
税務課 ☎62-8505
環境対策課 ☎62-8507

町民課 ☎62-8500
能登サービス室 ☎62-8500
ふるさと振興課 ☎62-8532
会計課 ☎62-8509
柳田庁舎（☎76-0039）
広報情報推進課 ☎76-8301
農林水産課 ☎76-8302

柳田サービス室 ☎76-8300
農業委員会 ☎76-8303
建設課 ☎76-8304
内浦庁舎（☎72-2108）
健康福祉課
（児童保育）☎72-2512
（医療介護）☎72-2502

（福祉庶務）☎72-2503
（健康推進）☎72-2504
（包括支援）☎72-2513
内浦サービス室 ☎72-2500
上下水道課 ☎72-2507
教育委員会事務局 ☎72-2509
議会庁舎 議会事務局 ☎76-8310

募集 能登町奨学金

能登町奨学生を募集します

平成26年度能登町奨学金の貸与を受ける生徒・学生を募集します。必要書類など詳細については町ホームページまたは下記にお問い合わせください。

〈貸与区分〉

区分	金額（月額）
高 校	20,000円 ※能登高校入学者には、25,000円の特枠制度あり
短大・高専	25,000円
大 学	30,000円

〈受付期間〉

4月7日（月）～4月25日（金）

〈提出先〉

教育委員会事務局、能登・柳田サービス室

〈貸与資格〉 以下の要件を満たす人。

- ① 本町に現に引き続き3年以上居住する者の子弟であること。
- ② 以下のいずれかに在学し、品行方正、学術優秀および身体強健であること。
 - ・高等学校（特別支援学校の高等部を含む）
 - ・高等専門学校または専修学校の修業年限が2年以上の高等科もしくは専門課程
 - ・大学（大学院を除く）
- ③ 学費の支弁が困難であること。
- ④ 同一世帯もしくは、2親等以内の親族に町税等について滞納がないこと

☎教育委員会事務局 ☎72-2509

納期 税金 / 保険料

今月の納期限は4月30日（水）です

〈税金〉 軽自動車税 第1期

〈保険料〉 後期高齢者医療保険料 第1期

お知らせ 姉妹都市交流

姉妹都市との交流事業を支援します

町民の皆さんが実施する姉妹都市との交流事業に対して補助金を交付します。

〈対象の要件〉 ※次の各号に全て該当すること

- ① 高校生以上で町内に住所を有する人
- ② 5人以上で構成する団体
- ③ 研修、視察又は各種交流を目的とした事業（姉妹都市の個人または各種団体との交流を目的とすること。）
- ④ 事業実施の30日前に申請書を提出し、町の承認を受けること
- ⑤ 収入の額に公的助成金が3分の1以上含まれていないこと

〈補助金上限額〉（一人あたり）

- ① 千葉県流山市 5千円
- ② 宮崎県小林市 2万円

〈対象の経費〉 ① 交通費および宿泊費
② その他の交流に必要な経費

☎総務課秘書室 ☎62-8501

お知らせ 全国キリシマツツジサミット

全国のキリシマツツジゆかりの団体が 5月4日能登空港に集結

「のとキリシマツツジ」などのキリシマツツジゆかりの自治体や団体が全国から能登に集い、地域間の連携と花を活かした地域づくりについて考えます。

〈日時〉 5月4日（日）13:30～17:00

〈会場〉 能登空港ターミナルビル4階会議室

〈内容〉 基調講演、シンポジウム、サミット宣言

☎サミット実行委員会事務局
NPO法人「のとキリシマツツジの郷」 ☎76-2277
県奥能登総合事務所企画振興課
☎0768-26-2303

お知らせ 満天星のイベント

あなたの街で観望会開催



■街角天体観望会（星を見る会）

能登町内の3カ所で天体観望会を開催します。望遠鏡で月と木星を見てみましょう。

〈日程と場所〉 ※時間は全て 20:00～21:00

- ① 4月 6日(日) 柳田教養文化館前
- ② 4月 13日(日) 内浦総合運動公園駐車場
(信号の近くの駐車場です)
- ③ 5月 11日(日) 宇出津港いやさか広場

参加費無料・予約不要。雨天の場合は中止します。あたたかい服装でお好きな時間に起こしてください。

■大人のためのトワイライトプラネタリウム

毎月第4日曜日午後4時から少し大人向けのプラネタリウム。宇佐美学芸員が星と宇宙のお話をします。4月のテーマは「銀河」です。春は銀河が見えやすい季節です。さまざまな銀河を紹介します。

〈日時〉 4月 27日(日) 16:00～16:50

〈場所〉 星の観察館「満天星」

〈参加費〉 大人 500円 小中学生 300円 幼児無料

〈定員〉 100人 (予約不要)

少し大人向けですが、小中学生の参加も大歓迎です。

星の観察館「満天星」 ☎ 76-0101

お知らせ 奥能登地区地方税滞納整理機構

「滞納整理機構」設立で滞納整理を強化

能登町は、石川県と奥能登地域の他の3市町（輪島市、珠洲市、穴水町）と共同で、地方税（県・市町税）の滞納整理を促進するため、「奥能登地区地方税滞納整理機構」を設立し、より強力で効率的な徴収に取り組むこととしました。

町からの再三の納税勧告に応じなかったり、約束を履行しなかったりした場合については、滞納整理機構が徴収事務を引き受けて、滞納処分（財産の差し押さえや取り立て等）を実施することとなりますので、早急に納税してください。

税負担の公平性と税収入を確保するため滞納整理を強化しますが、特別な事情等で納税が困難な場合は、相談を受け付けていますのでご連絡ください。

税務課収納係 ☎ 62-8506

ニュース 聖地巡盃プロジェクト

「聖地巡盃」を首都圏で発信

能登杜氏が造る日本酒と、神社や祭りを組み合わせた新たな旅行プラン「聖地巡盃」のPRを兼ねたセミナーが2月21日、東京・六本木ヒルズで開催され、首都圏の20～40代の70人が参加しました。

数馬酒造の数馬嘉一郎社長は「祭りには地元のお酒がなくてはならない」と話し、能登杜氏組合能登町支部の四家裕支部長が「能登流の酒造り」について熱弁をふるいました。

町内3酒造の酒の試飲会も開かれ、参加者からは「美味しいお酒と激しい祭りを見に、ぜひ能登町へ行ってみたい」という声が聞かれました。



祭りと地酒のつながりについて話す数馬社長（右から2人目）

「聖地巡盃帖」を手に謎解き体験

「聖地巡盃」のモニターツアーは3月8、9日の両日開催され、東京や金沢などから16人が参加しました。

酒造会社がある宇出津、松波、鶴川の3地区を神社の祭神にちなみ、それぞれ「恋愛成就」「仕事運上昇」「巡り会い運上昇」とルートを設定。「聖地巡盃帖」という専用のガイドブックを手に、酒蔵見学や祭りに縁深い神社を巡り、謎解きを楽しみました。プロジェクトは、今回のツアーの反省点をふまえ、今年度から本格的に実施されます。



海瀬神社では、梅田真人宮司がにわか祭の由来を解説

ニュース 自衛隊入隊予定者激励

仲間と切磋琢磨し、立派な自衛官に

自衛隊入隊予定者激励会は2月26日に役場能都庁舎で行われました。激励を受けたのは山本晃司さんと廣田圭佑さんです。2人は能登高校の3年生で4月から陸上自衛隊への入隊が予定されています。

持木町長は「さまざまな場面で自衛隊の活躍が伝えられている。すばらしい自衛隊員になってほしい」と激励しました。

自衛隊石川地方協力本部の福應本部長は「団体生活への不安があると思うが、同じ立場の仲間とともに頑張れば困難は乗り越えられる」と活躍を祈りました。町自衛隊父兄会長の橋本壽昭さんと自衛官募集相談員の川端登喜夫さんからは、記念品が手渡されました。

激励に対し2人は「地域や国際社会に貢献する」「能登町、能登高校の代表として恥ずかしくないよう頑張りたい」とお礼と決意を述べました。



お礼の言葉を述べる山本さん（中央）と廣田さん（左）

ニュース 寄付金贈呈式

「能登町の発展に協力」

「ホームセンタームサシFC能登店」の山口彰店長が2月28日、役場能都庁舎を訪れ、町に100万円を寄付しました。同店の開店1周年を記念して行われたもので、山口店長は「地域の中で役に立てれば」と話し、地域と利用客への感謝を表しました。



ニュース 100歳長寿お祝い

恋路の元平さんの100歳を祝福

3月13日、恋路の元平寅吉さんが100歳の誕生日を迎えました。持木町長が自宅を訪れ、花束とお祝い状を手渡し祝福しました。

元平さんは農業や酒造りに携わってきました。普段は新聞を読んだり、テレビの国会中継を見たりするのが好きだということです。健康の秘訣は「思ったことを自分ですること」と話しました。「自分の力ではどうにもならない。生かされている」と周囲への感謝も述べました。



花束を受け取る元平さん（右）

募集 町営住宅入居者募集

町営住宅の入居者を募集します

■募集期間 4月15日(火)まで

■対象住宅

城野住宅（3DK）2戸

（18号棟56号、18号棟57号）

住所：宇出津山分5字26番地

家賃：月額21,800円～32,400円

（所得により変動）

敷金：家賃の3カ月分

■入居資格

- ①能登町に住所を有する人（予定者を含む）
- ②住宅に困窮していることが明らかな人
- ③町税などの滞納がない人
- ④入居者の所得月額が158,000円以下
- ⑤単身よりも複数世帯を優先します。

建設課住宅係 ☎ 76-8304

狂犬病予防注射巡回のお知らせ

飼い犬は年1回狂犬病予防注射を受けなくてはなりません。狂犬病はウイルス性の感染症で、犬だけでなく人はもちろん、あらゆる哺乳動物に感染します。この病気は発病した動物に咬まれることで感染し、けいれんや狂騒などを引き起こし、治療法がないためほぼ100%の確率で死に至ります。



日本では予防注射の接種、検疫、野犬の捕獲を徹底した結果、1957年以降発生していません。しかし、世界のほとんどの国では、毎年数万人が死亡しています。狂犬病はいつ日本に侵入しても不思議ではありません。このため狂犬病は過去の病気ではないことを認識し、公共の安全を守るため、年1回の予防注射の接種義務を守りましょう。

町では4月16日(水)～18日(金)、20日(日)に狂犬病予防注射を実施します。未登録の犬についても、現地で登録ができますので、持ち物を確認して必ず受けましょう。

〈注射会場へお持ちいただくもの〉

◆登録済みの犬の場合 押印した案内ハガキ（4月上旬に送付予定）と**3,100円**が必要です。

◆新規登録の犬の場合 印鑑と**6,100円**が必要です。

※注射料金が変わりました

注射の日程	注射会場	注射の時間
4月16日 (水)	旧おおぞら農協神野事業所前	10:00～10:15
	寺五集会所前	10:30～10:40
	旧おおぞら農協斉和支所前	10:50～11:05
	岩井戸分団車庫横	11:20～11:35
	山村開発センター前	13:00～13:15
	小間生集会所前	13:25～13:45
	上町公民館前	14:00～14:20
4月17日 (木)	柏木集会所前	10:00～10:05
	宮地集会所前	10:15～10:25
	旧瑞穂小学校前	10:35～10:50
	柿生地区集会所前	10:55～11:05
	鶴川公民館前	11:10～11:30
	七見白山神社前	13:00～13:10
	矢波集会所前	13:20～13:30
	三波分団車庫横	13:35～13:45
	藤波柳倉集会所前	13:55～14:05
神目神社下	14:15～14:30	
4月18日 (金)	不動寺公民館前	10:00～10:20
	秋吉あまめはぎ公園	10:30～10:40
	白丸公民館	10:50～11:05
	旧九十九湾小木駅	11:20～11:40
	小木支所前	13:00～13:40
	高倉出張所前	13:50～14:20
4月20日 (日)	柳田体育館前	10:00～10:40
	内浦庁舎前	11:10～11:50
	能都庁舎前	13:00～14:00

問診表

〈注意とお願い〉

・注射を受ける前に問診により、接種できない場合があります。問診表を参考に気になることがあれば、事前に動物病院で診察を受けるか、当日獣医師にご相談ください。

1. 元気、食欲がある。
→はい・いいえ
2. 体調の悪いところがない。(下痢、吐き気、咳)
→はい・いいえ
3. 何も治療を受けていません。
→はい・いいえ
4. 発情、妊娠、授乳中でない。
→はい・いいえ
5. 今までに予防注射を受けて体調が悪くなったことはありません。
→はい・いいえ
6. 1カ月以内に他の予防注射を受けていない。
→はい・いいえ

・飼い犬が死亡している場合は、案内ハガキ（裏面）の「死亡」欄に必要事項を記入のうえ、役場環境対策課、各サービス室、支所・出張所までご提出ください。

・注射後の3、4日はシャンプーを控えてください。また、2、3日は散歩を控えめにしてください。ワンちゃんの様子がおかしいと感じたら、下記へお電話ください。

☎環境対策課 ☎ 62-8507

4月から能登三郷斎場の使用料が変わります

☎環境対策課 ☎ 62-8507

区分	現行		改定後	
	第1	第2	第1	第2
多目的ホール	5,250円/時間	→	5,400円/時間	7,350円/時間 → 7,560円/時間
和室	1,050円/時間	→	1,080円/時間	1,575円/時間 → 1,620円/時間
調理室	1,575円/時間	→	1,620円/時間	2,100円/時間 → 2,160円/時間
全館使用	7,350円/時間	→	7,560円/時間	8,400円/時間 → 8,640円/時間
通夜・葬儀を通して使用する場合	178,500円/時間	→	183,600円/時間	199,500円/時間 → 205,200円/時間
祭壇（通夜葬儀を通して一律）	(現行) 31,500円 → (改定後) 32,400円			

ニュース スポーツ少年団交流会

スポーツ少年団員が親睦深める

野球やミニバスケットボールなどおよそ200人が加入する町スポーツ少年団。3月2日、内浦体育館で交流会が開かれ、団員・指導者・保護者あわせて300人あまりが参加し、普段の活動とは違った競技で団員同士が親睦を深めました。

交流会では他の単位団員と混成で12チームを編成。大縄跳びや綱引き、4人が手をつなぎ「キンボール」をのせて運ぶ競技など、5種目で得点を競いました。競技終了後に保護者が愛情込めてつくったカレーライスが振る舞われました。



ニュース 地域福祉推進員

145人に委嘱状を交付

町社会福祉協議会地域福祉推進員は、民生委員児童委員と協力して地域の見回り活動を行っています。2月28日には委嘱状交付式があり、持木町長から各地区の代表に委嘱状が交付されました。委嘱されたのは再任105人、新任42人の計145人です。金沢大・地域創造学類の眞鍋知子准教授が講演し「男性介護者や育児中の母親は社会から孤立しやすいため、担当地域にいたら、ぜひ気を配ってほしい」と呼びかけました。



INFORMATION

まちからのお知らせ&ニュース

消防 山火事予防

一人一人の心がけで山火事防止

空気が乾燥する、3月～5月は、1年間のうちで最も山火事が発生しやすい時期です。

山火事の原因のほとんどは、たばこ火やたき火の不始末など人によるものです。

山火事を予防するためには

- ・枯れ草等のある火災が起りやすい場所では、たき火をしない
- ・たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火する
- ・強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしない
- ・火入れを行う際、許可を必ず受けること
- ・たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いながら必ず消すとともに、投げ捨てない
- ・火遊びはしない

一人一人の心がけによって、山火事を防ぎ、大切な森を守りましょう。

お知らせ 縄文真脇温泉

縄文真脇温泉リニューアルオープン

昨年の8月から休業していた縄文真脇温泉浴場が、場所を真脇ポーレポーレ横に変えて営業を再開します。オープン記念として4月3日まではコーヒーサービスなどがあります。

〈場所〉 能登町字真脇 19-110

(真脇ポーレポーレ併設)

〈料金〉 大人460円、小学生250円、

3歳以上150円、幼児無料

〈営業時間〉 13:00～22:00

☎真脇ポーレポーレ ☎ 62-4700

【入札結果】

2月16日～3月15日

広報紙では、契約金額500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎監理課 ☎ 62-8504

件名	場所	担当課	落札額	落札者
平成25年度 柳田地区 簡易水道再編推進事業 配水管布設工事(久田地内)	久田	上下水道課	13,650,000円	北能産業(株)
平成25年度 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 鮭尾地区 飲雑用水施設整備 浄水場整備工事(機械) その2	鮭尾	農林水産課	17,209,500円	(株)柿本商会
平成25年度(25年発生) 林道災害復旧事業 林道大原線1号 災害復旧工事	猪平	農林水産課	7,192,500円	(株)蔦土木

公立宇出津総合病院だより

☎ 62-1311 <http://www.hospitalnet.jp/>
 診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■ 4月から診察日変更。泌尿器科は水曜日と木曜日のみの診察となりました。ご了承ください。

宇出津総合病院の診察日を一部変更しております。受診の際には、各診療科の診察日や時間をご確認ください。

診療科	月	火	水	木	金	備考
内科・循環器科	○	○	○	○	○	
呼吸器			○			
糖尿病・内分泌	○					第2, 4月曜日
肝臓・消化器		○	○	○	○	
睡眠・生活習慣病			※			水曜日 13:30 ~ 15:30
外科	○	○	○	○	○	
心臓血管外科		○		※		第1木曜日は午後のみ。午後の診療は 13:00 ~ 16:00 第2, 4木曜日は午前のみ
婦人科	○					
整形外科	○	○	○	○	○	
耳鼻咽喉科	○※			○※	○※	※診療時間が 10:00 ~ 13:00 になりました。
小児科	◎	◎	◎	◎	◎	金曜日は小児外科 午後の診療は 14:00 ~ 16:30
眼科		◎	○	◎※	○	月曜日は休診です。午後の診療は 13:30 ~ 15:00 ※第4以外の木曜日は、午後の診療があります。
神経科精神科			○			
泌尿器科			○	○		※水曜日、木曜日のみの診療になりました。
皮膚科	◎	○	◎	○	○	午後の診療は 14:00 ~ 15:30
脳神経外科				○		
検診科	○	○	○	○	○	
禁煙外来	※	※			※	月・火・金曜日 14:00 ~ 16:00

○・・・午前の診療のみの日 ◎・・・午後の診療もある日

■ 松波中学校「職業人講話」に当院から講師

3月11日(火)、尾上法恵看護師が「職業人講話」講師として松波中学校の1年生に医療や看護業務について話しました。働く喜びや仕事の辛さなどを聞き、働くことの意義を学ぶ機会として設けられたものです。

尾上看護師は映像を交えながら日々の業務の内容を説明しました。生徒からは「中学生の間に何をすべきですか?」と問われ、「今できる事をやっていく事で、自分達の夢や目標を見つけてもらえたら」とアドバイスを送りました。

生徒達は白衣を試着するなど、普段できない体験に触れ、職業人との貴重な会話を通して、進路学習を深めていたようです。



■ 4月から診療報酬が改定

4月から診療報酬が改定されます。そのため、同じ診療内容であっても、4月からのお支払額が従来の金額と多少異なることがあります。ご了承ください。

■ 看護師等修学資金貸与希望者の募集について

看護学校等を卒業後、公立宇出津総合病院で勤務する学生のために、修学資金の貸与を行っています。今年度の募集は次のとおりです。

〈貸与金額等〉 貸与金額：月額8万円

貸与期間の1.5倍の期間を当院で勤務すれば返済が免除となります。

〈応募資格〉 全国の保健師、助産師、看護師の養成施設に在学し、卒業後、公立宇出津総合病院で看護師等の業務に従事しようとする人

〈申請方法〉 申請書と在学する養成施設長の「推薦書」などを看護学校等を通して受け付けます。

〈申請時期〉 毎年4月～5月(締切5月15日)。

各看護学校等の修学資金担当者または宇出津総合病院修学資金担当者(☎62-1311)にお問い合わせください。

※全国の養成施設が対象ですが、施設によっては、申請書等の書類がない場合がありますので、当院修学資金担当者に問い合わせ下さい。

※石川県地域医療支援看護師等修学資金(月10万円)との併給貸与が可能です。この場合は13万円(県10万円+町3万円)の貸与が受けられます。同様に当院勤務で返済免除となりますので、ご活用ください。詳しくは石川県健康福祉部医療対策課(☎076-225-1431)まで。

能登空港 4月のイベント

日曜のひととき、能登空港で過ごしませんか。



☆ 6日⑨おらが故郷お国自慢

「ダンスJ」&「アンサンブル雅」による
コラボコンサート

〈時間〉15:00 〈場所〉空港2階ロビー

〈協力〉七尾市

☆ 13日⑨のっぴーグラスづくり

4月のデザイン「お花見のっぴー」

〈時間〉10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 15:00

〈場所〉空港1階 能登の旅情報センター

〈対象者〉一家族1個程度、子ども連れの場合は
子どもの数、小学生以下優先

【限定50個、参加無料】

☆ 20日⑨おらが故郷お国自慢

「オカリナグループレインボー」による
ミニコンサート

〈時間〉15:30 〈場所〉空港2階ロビー

〈協力〉中能登町

☆ 27日⑨

ラ・フォル・ジュルネ金沢

「熱狂の日」音楽祭2014 in 能登空港

〈時間〉15:20 〈場所〉空港2階ロビー

〈協力〉筒井裕朗サクソフォン・アンサンブル

(サクソフォン4人編成)

目指せ！ 未来の「のとおばあちゃん」になろう！

平成26年度 ふるさと自慢料理講座

能登町のふるさと料理を作ってみませんか？

次世代へふるさとの味を伝承することを目的に「ふるさと自慢料理講座」を開講します。受講を希望する人は、健康福祉課までお申し込みください。

〈日時〉

回数	開催日	時間
1	5月18日(日)	10:00 ~ 13:30
2	8月3日(日)	
3	11月9日(日)	
4	平成27年 2月8日(日)	

能登空港のっぴーフリマ 出店者大募集

「のどけりしまツツジフェスティバル」と同日開催のフリーマーケット出店者を募集します。

〈開催日〉

5月3日(土)、4日(日)、5日(祝) 10:00 ~ 15:00

〈出店資格〉

- ・出店者は開催日において20歳以上であること。
- ・販売を業としていないこと。
(営業目的の出店は認めません)
- ・飲食物及び動植物、公序良俗に反する物品の販売をしないこと。
- ・主催者が不相当と判断した場合は出店を認めない。

〈出店区画〉

1区画 1.8m × 2.7m (たたみ3畳分)

〈申込方法〉

下記の事項を記入の上、FAXまたはハガキでお申込みください。

記入事項：出店希望日・氏名・住所・電話番号・販売品目

〈応募締切日〉

4月18日(金) 17:00までに必着

※締切日前に予定出店数に達した場合、募集を終了します。

〈申し込み先〉

能登空港賑わい創出実行委員会

(奥能登総合事務所企画振興課内)

〒929-2392 輪島市三井町洲衛 10-11-1

☎0768-26-2303 FAX:0768-26-2305

能登空港ホームページでもご案内しています。

<http://www.noto-airport.jp>



(写真はイメージ)



〈場所〉

コンセルのと(旧宇出津跡地)

〈対象〉

能登町の住民で、ふるさとの料理を家庭や地域に向けて伝承していきたい人。

〈内容〉

「ふるさと自慢レシピ集」をテキストとし、4回で四季折々の料理を学びます。

〈講師〉能登町食生活改善推進員

〈定員〉25人

〈受講料〉1,000円(4回分)

〈連絡・申込先〉健康福祉課☎72-2504

〈申込期限〉4月30日(木)

遊 能 登

EnjoyNoto
奥能登イベント情報

能登町からは「小木とも旗祭り」を紹介。



○輪島・里山里海ウオーク 2014

〈期日〉4月26日(日) 9:30出発

〈会場〉日本三大朝市のひとつ「輪島朝市」と「白米千枚田」「御陣乗太鼓」を歩いて巡ります。18kmと11kmの2コースで、参加には申し込みと参加費が必要です。

☎輪島市観光課 ☎0768-23-1146

珠 洲 市



○大谷川鯉のぼりフェスティバル

〈期日〉5月3日(土)・4日(日)

ゴールデンウィークは、珠洲の初夏を彩る恒例イベントで。大谷川河川敷の空を450本の鯉のぼりが泳ぎます。「鯉恋結婚式(写真)」は3日12時から。

穴 水 町



○『花見だよ! in 能登さくら駅』

〈日時〉4月20日(日) 10:00～15:00

〈場所〉能登さくら駅(のと鉄道・能登鹿島駅)
今年も桜咲き誇る能登さくら駅で、太鼓や歌謡ショーをお楽しみください。

なお、会場周辺には駐車場がありませんので、のと鉄道をご利用ください。

☎観光交流推進室 ☎0768-52-3790

中央図書館は「コンセルのと」に移転します

中央図書館は、移転作業のため、4月1日(火)から25日(金)まで休館とします。ご迷惑をおかけしますが、ご理解をいただきますよう、よろしくお願いたします。

新しい図書館の開館日は、4月26日(土)で完成式典後、お昼ごろから入場可能の予定ですので、よろしくお願いたします。

〈新住所〉能登町字宇出津ト字29番地2

☎62-8520 FAX:62-8521(電話、FAXとも4月26日から)

〈開館時間〉火～金曜日 9:00～18:00

土・日曜日 9:00～17:00

〈休館日〉月曜日、祝日、年末年始

(その他、館内整理のため臨時休館が不定期にあります)

「雑誌スポンサー」を募集します

図書館では「雑誌スポンサー」制度を導入することとしました。雑誌スポンサーは、雑誌の年間購入代金をご負担いただくことで、その雑誌の最新号のカバーの表にスポンサー名、裏面に広告を掲載することができます。

図書サービス充実のため、図書館の経費の効率的な運用のために、ご協力をお願いいたします。

〈申込対象者〉企業、個人の事業者・公共的団体など

〈申込期間〉随時

☎教育委員会事務局 ☎72-2509

※今月の「図書館においでよ」はお休みします。

児童館だより

こどもみらいセンター ☎62-1503

◆開館時間 9:15～17:30 ◆休館日 月曜日、第3日曜日

★：対象未就園児の親子

12日(土) 10:00 こどもクッキング

「能登の米、塩、海洋深層水で作るデコおにぎり」
(要申込、参加費100円、定員15人)

18日(金) 10:30 ★子育て教室 育児相談

25日(金) 10:30 ★身体計測(母子手帳持参)

26日(土) 10:00 バス遠足「のとじま水族館でイルカショー」
(要申込、定員20人、持ち物：お弁当・おやつ)
バス代100円、入館料大人800円、こども500円)

まつなみキッズセンター ☎72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日

各家庭から持ち寄ったひな人形を展示します(4/5まで)。ぜひお越しください。

9日(水) 15:00 さくらミニお茶会

11日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)

16日(水) 15:00 あっぷるたいむ「なかよしレクリエーション♪」

19日(土) 15:00 あっぷるたいむ「オセロ大会」(低学年の部)

25日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)



①答辞を述べる藤井さん。②教室で最後の授業。③記念撮影をする姿があちこちで見られた。④クラスごとに家族への感謝が述べられた。



能登高校を応援する会の会員を募集します

能登町唯一の高等学校「能登高校」を皆様の手で支えてください。「応援する会」は地域の能登高校、生徒を支援する団体です。活動内容は

- ・生徒の学習環境の整備
- ・クラブ活動の支援
- ・学校の存続発展に関する支援
- ・生徒募集の推進に関する支援 など

会員には年10回程度「能登高だより」が送付されます。

〈年会費〉

個人会員 2,000円

団体・企業会員 5,000円もしくは10,000円

〈お申し込み〉

能登・柳田・内浦 各サービス室及び秘書室へ

詳細はお問い合わせください。

☎役場秘書室 ☎62-8501

「能登井」新規参加店募集

「能登井」の新たな参加店を募集します。

参加資格を満たし、能登井の定義を遵守できる店舗を対象とします。

■募集期間 4月18日(金)必着

■参加資格

- ①提供店が奥能登地域(輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)内にあること
- ②提供店が飲食店等の営業の許可(食品衛生法第52条)を受けていること
- ③「能登井事業協同組合」に加入することとし、出資金及び会費を納めること(金額等については事務局にお問い合わせください)

■能登井 2014 提供期間

平成26年7月1日～平成27年6月30日

※季節限定提供の場合も、今回の参加申込みを行ってください。

■遵守要件

- ①能登井の定義を遵守して、提供すること
- ②「おもてなし」の心を大切に、何よりもお客様に喜んでもらうことを最優先に日々努力すること
- ③提供店を明示するブランドマーク(のぼり旗)を店頭掲示すること
- ④以上の要件を1つでも満たさないと判断される行為等が発見された場合は、組合が認定を取り消すことについて同意すること

※その他、申込みやお問い合わせに関しては事務局までお問い合わせ下さい。

申込用紙等は事務局で受け取ってください。

■お問い合わせ・お申込み

能登井事業協同組合

理事長：橋本公生(穴水町：幸寿し)

☎0768-52-2114

事務局：島田隆雄 ☎0768-52-2632



〈編集協力〉
能登高等学校
☎62-0544

～食改さんが、次世代に伝えたい能登町のふるさとの味～(毎月19日は「能登町家族団らん食育の日」)

【ふるさと自慢レシピ】うどの酢味噌和え

うどは4月～5月初旬にかけて出回る山菜です。うどのほろ苦さとシャキシャキとした食感で春が来たなと思う一品です。木の芽は手のひらで軽く「パン」とたたくと、山椒の香りがさらによくなるので、あしらう際は試してみてください。

<p>〈材料〉 4人分</p> <p>うど(下処理済) 1本 酢 適宜 いか 1はい</p> <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> 砂糖 大さじ1・1/2 みりん 大さじ1 酒 大さじ1 酢 大さじ2 白みそ 大さじ4 木の芽 適宜 	<p>〈作り方〉</p> <ol style="list-style-type: none"> ①うどは乱切りにし、酢少々を入れた熱湯でさっとゆでる。 ②いかは皮をむき、輪切りにし、熱湯でさっとゆでる。 ③Aの調味料をよく混ぜ合わせ、酢味噌を作る。 ④うどといかを③の酢味噌で和える。 ⑤器に盛り、木の芽をあしらう。
---	---



ふるさと自慢レシピ集より

特定健診・がん検診は6/17から

特定健診・がん検診(胃・大腸・肺)は、6月17日から町内各会場でスタートします。

特定健康診査を受診するには、**受診券**と**健康保険証**が必要です。5月頃より順次、ご加入の医療保険者から受診券がお手元に届きますので、なくさないようお持ちください。6月17日から7月17日の期間に各地区でがん検診と合わせて特定健診を実施します。詳しくは、6月広報配布時のチラシをご覧ください。

特定健診は、自分の生活習慣を振り返る年に一度のチャンスです。病気を予防して、医療費を有効に使いましょう!

☎健康福祉課 ☎ 72-2502・72-2504

「協会けんぽ」に加入している人の受診券について

協会けんぽに加入している40歳以上の被扶養者には、4月中旬から5月上旬にかけて「特定健診受診券」が自宅宛に送付されます。なくさないよう会場にお持ちください。

☎全国健康保険協会(協会けんぽ)石川支部 ☎ 076-264-7200 (総務企画グループ 中村、郷)

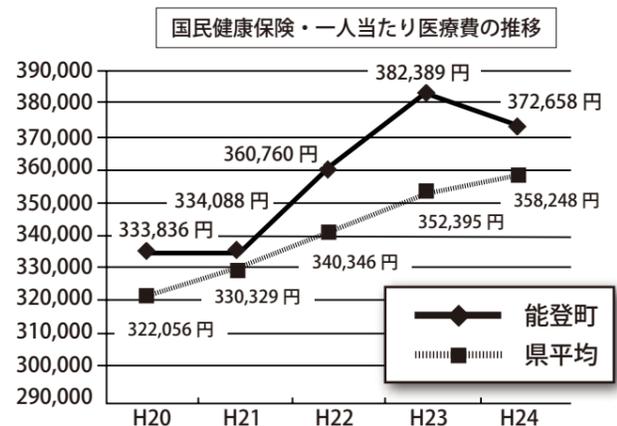
能登北部医師会

休日当番医(4月)

【受付 9:00～12:00】

都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

6日(日)	13日(日)	20日(日)	27日(金)	29日(火)
定槻医院 ☎ 0768-45-1351 輪島市門前町	船木クリニック ☎ 0768-23-0866 輪島市釜屋谷町	桶本眼科 ☎ 0768-22-4056 輪島市釜屋谷町	伊藤医院 ☎ 0768-22-2313 輪島市水守町	嘉門内科クリニック ☎ 0768-22-6776 輪島市杉平町
生垣医院 ☎ 76-0001 能登町柳田	田中クリニック ☎ 82-0500 珠洲市野々江町	千間内科クリニック ☎ 62-1001 能登町宇出津	小西医院 ☎ 82-6800 珠洲市正院町	持木メディカルクリニック ☎ 62-1210 能登町宇出津



能登町国民健康保険の一人当たり医療費は、年々増加傾向にありましたがH24年度は減少しています。しかし、県の平均よりも医療費が高い状況です。

◆乳児健診・BCC予防接種

〈期日〉4月10日(木) 〈受付〉12:45～13:00
 〈対象〉平成25年11月18日～12月31日生
 〈場所〉能都庁舎 1階集会室
 〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、BCC予診票、バスタオル1枚

◆1歳6カ月児健診

〈期日〉5月8日(木) 〈受付〉13:00～13:15
 〈対象〉平成24年8月21日～10月31日生
 〈場所〉能都庁舎 1階集会室
 〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票

◆3歳児健診

〈期日〉5月15日(木) 〈受付〉13:00～13:15
 〈対象〉平成23年1月1日～2月28日生
 〈場所〉能都庁舎 4階大集会場
 〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、採尿容器

◆離乳食教室～スタート(開始からおおよそ7カ月頃まで)編

これから離乳食をはじめめる頃から、7カ月頃までのお子さんと保護者を対象とした教室です。参加費無料。身体計測もできますので、ぜひ参加してください。

申込が必要ですのでご連絡ください。
 〈期日〉5月20日(火) 〈受付〉9:50～10:10
 〈場所〉こどもみらいセンター
 〈持ち物〉母子健康手帳、大人用エプロン、子ども用エプロンとスプーン、おむつなど
 〈担当〉保健師・栄養士
 〈連絡先〉健康福祉課 ☎ 72-2504

ボランティアレベルアップ講座

社会福祉協議会主催の「ボランティアレベルアップ講座」が3月9日、国民宿舎能登やなぎだ荘であり、各地の「お楽しみ会」や食生活改善推進員など、町内でボランティアを行う34団体の約90人が参加しました。

町ボランティア連絡会の高木米子会長のあいさつに続き、NPO法人「ニット」の加納央さんが講演しました。「ニット」はデイサービス事業などを通じ、住み慣れた地での生活を支えています。参加者は認知症の知識について学び、受講後に認知症サポーターの証「オレンジリング」を受け取りました。



臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金のご案内

国は、4月からの消費税率の引き上げに伴う低所得者及び子育て世帯への影響を緩和する臨時的な措置として、【臨時福祉給付金】及び【子育て世帯臨時特例給付金】を支給する予定です。

■臨時福祉給付金

基準日(平成26年1月1日)において能登町に住民登録されている人で、平成26年度分町民税(均等割)が課税されない人が対象です。

ただし、ご自身を扶養している人が課税されている場合や、生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外となります。

〈給付額〉

- 給付対象者1人につき1万円
- 給付対象者の中で下記に該当する人は5千円を加算
 - ・老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者など
 - ・児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当の受給者など

■子育て世帯臨時特例給付金

平成26年1月分の児童手当の受給者で、平成25年の所得が児童手当の所得制限に満たない人が対象です。

〈対象児童〉

支給対象者の平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む)の対象となる児童

※ただし、臨時福祉給付金の対象者及び生活保護の被保護者は除く。

〈給付額〉

対象児童1人につき1万円

■申請手続き

町民税確定後の7月を予定していますが、具体的な申請手続き・給付時期等については、決まり次第、広報等にてお伝えする予定です。

■臨時福祉給付金等の『振り込め詐欺』に

ご注意ください

町が【臨時福祉給付金】や【子育て世帯臨時特例給付金】の給付のために手数料などの振り込みを求めることは絶対にありません。ATM(金融機関等の現金自動支払機)の操作をお願いすることは絶対にありません。

☎健康福祉課

臨時福祉給付金 ☎ 72-2503

子育て世帯給付金 ☎ 72-2512

くらしの掲示板

アメフラシにふれてみよう!

アメフラシはかたい貝殻をもたない、貝の仲間です。春浅場に生育する海藻を食べて大きく育ちます。名前の由来といわれる紫色の液を出す様子や「うみぞうめん」と呼ばれる卵塊を産む様子も見られるかも。

野外で活動できる暖かい服装と長靴などをご用意ください。

〈日時〉 4月19日(土) 13:00～15:00
 〈場所〉 のと海洋ふれあいセンター および磯の観察路 〈定員〉 20人
 ※小学校低学年以下：保護者同伴
 〈参加費〉 無料

☎のと海洋ふれあいセンター
 ☎74-1919

中小企業者向け制度融資説明会

石川県制度融資をはじめ、各融資制度についての周知を図り中小企業者の資金調達の円滑化を目的とした説明会を次の日程で開催します。

〈対象〉

- ①中小企業者および組合の役員
- ②取扱金融機関、商工会議所、商工会などの担当者

〈日時・場所〉 ※時間は全て13:30～

■ 4月8日(火) 石川県地場産業振興センター 本館2階第1研修室

■ 4月9日(水) 小松市民センター 2階セミナールーム

■ 4月10日(木) 七尾商工会議所 2階大ホール

■ 4月11日(金) 輪島商工会議所 5階507会議室

☎石川県中小企業団体中央会

(石川県地場産業振興センター内)
 ☎076-267-7711

夏休み海外派遣 参加者募集

公益財団法人・国際青少年研修協会では、10事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。事前研修会では仲間作りから丁寧に指導いたしますので、安心してご参加いただけます。

〈内容〉 ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など
 〈派遣先〉 米国・英国・豪州・カナダ・サイパン・セブ・フィジー

〈日程〉 7月25日(金)～8月17日(日) 8～18日間※事業により異なる

〈対象〉 小3～高3の人※事業により異なる

〈説明会〉 全国14都市、5月下旬(入場無料・予約不要)

〈参加費〉 25～65万円

〈締切〉 6月2日(月)・9日(月)※事業により異なる

〈資料請求・問い合わせ先〉

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-15-4 ☎03-6417-9721

FAX03-6417-9724
 Eメール info@kskk.or.jp

URL http://www.kskk.or.jp

ふれあい看護体験参加者募集!

ナースと一緒に1日看護体験してみませんか。

〈体験日・施設〉
 ○5月14日(水) 公立能登総合病院、

恵寿総合病院、珠洲市総合病院ほか
 ○5月15日(木) 公立宇出津総合病院、市立輪島病院ほか

〈対象〉 一般社会人、学生(中学生以上)

〈体験内容〉 施設見学、食事介助、洗髪、足浴、環境整備など

〈応募方法〉 はがきに次の必要事項を記入の上、石川県看護協会までお申し込みください。

①氏名(ふりがな)②〒・住所③年齢④性別⑤職業、学校名(新学年)⑥電話番号⑦洋服のサイズ(S・M・L・LL)⑧参加希望日または施設名(第2希望まで)

〈応募締切〉 4月10日(木)必着

〈応募・問い合わせ先〉

〒920-0931 金沢市兼六元町3-69

☎石川県看護協会「ふれあい看護体験」係 ☎076-232-3573

http://www.nr-kr.or.jp/

協会けんぽ保険料率に変更

協会けんぽ石川支部の平成26年度健康保険料率は据え置きとなりましたが、介護保険料率は引き上げになりました。

○協会けんぽ石川支部の保険料率

〈健康保険料率〉10.03%

〈介護保険料率〉1.72%

※介護保険料率は40歳から64歳の人が対象になります。

介護保険料率は、介護給付費が年々増加していることに伴い、協会けんぽが負担しなくてはならない額も増加したため引き上げられます。

☎協会けんぽ石川支部 ☎076-264-7200

心配ごと相談をご利用ください

■能都庁舎
 4月9日(水) 10:00～12:00

■鶴川公民館
 4月18日(金) 10:00～12:00

■笹ゆり荘
 4月8日(火) 10:00～12:00

■内浦福祉センター
 4月22日(火) 10:00～12:00

■小本活性化センター
 4月10日(木) 13:30～15:30

■社会福祉協議会 ☎72-2322

平成26年度 石川県交通事故相談

〈相談窓口〉 石川県庁相談コーナー(行政庁舎1階) ☎076-225-1690

※賠償問題、示談交渉など交通事故から生じる諸問題について、専門の相談員が無料で相談に応じます。

※予約制で弁護士のアドバイスを受けることもできます。

※交通事故紛争処理センターや法テラスなどへの紹介も行います。

〈相談日程〉

窓口	開催日	開設時間
①県庁相談コーナー	毎日	9:00～17:00
②弁護士相談	毎月第3火曜日	13:00～15:00
③奥能登行政センター(能登空港ターミナルビル内)	毎週火曜日	13:00～15:00

①土日祝日、年末年始を除く。

②事前に電話でご確認の上、予約してください。

③年末年始を除く。火曜日が祝日の場合は翌開庁日。事前に県庁相談コーナーに開催の有無を確認してください。

行政相談委員会にご相談ください

行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する問い合わせなどの相談を受け付け、その解決のための助言や関係行政機関に対する通知などを総務省から委嘱を受けた行政相談委員が無料で相談に応じます。お気軽にご利用ください。

〈相談時間〉 10:00～12:00

会場	日程	相談委員
笹ゆり荘	4月15日(火)	廣橋相談委員 ☎76-0088
鶴川公民館	4月18日(金)	吉岡相談委員 ☎67-2221

☎町総務課 ☎62-8510

能登法律相談センターの相談日

〈相談日〉 4月3、10、17、24日、5月1日 毎週木曜日

〈時間〉 13:45～16:15

〈場所〉 穴水町保健センター ※相談前日午後5時までに金沢弁護士会へ電話にてご予約ください。(先着5組)

〈相談料〉 30分以内：5,400円 ※負担が困難な人で、法律援助資力基準に該当すれば、1回のみ無料。

クレサラ相談は初回無料。

☎金沢弁護士会 ☎076-221-0242

家庭教育やDVで悩んでいたら

能登町なんでも相談「カナリア」相談電話番号 ☎76-2874

〈相談日時〉 毎週火・木曜日 10:00～14:00

※祝日、年末年始、お盆時期は休み。



子ども110番の家とは

- ▼子どもが被害に遭ったり、遭いそうになったときの保護
- ▼警察への通報・連絡
- ▼負傷・病気等の応急手当

「子ども110番の家」には上のような表示板が取り付けられています。

皆さんの町にある「子ども110番の家」をお子さんと一緒に確認するなどして、緊急の時に避難できるよう教えてあげてください。



いかに知らない人についていかない

のらない知らない人の車に乗らない

おごえをだす おおきな声でさけぶ

すぐにげる 大人のいる方にすぐに逃げる

しらせる 大人のの人に知らせる

☎珠洲警察署 ☎82-0110
 能登庁舎 ☎62-1334

有料広告

お手伝いします 素敵な暮らし

ホームセンタームサシ FC能登店

営業時間 **AM9:00～PM7:00**

☎62-3634 (宇出津新港2丁目24番地1)

いつでもご満足頂ける品揃えで、お客様のご来店をお待ちしています。

私たちの目指す店創り

- 一、豊富な品揃え
- 一、最新の品揃え
- 一、地域に合わせた品揃え
- 一、いつでも安心価格
- 一、明るく元気で笑顔の接客

○ご存知ですか? 消費生活推進員

能登町には、「消費生活推進員」が2名います。弘崎弘美さん(九里川尻)と、河村喜久子さん(宇出津)です。

消費者被害の未然防止や救済のため、「石川県安全安心な消費生活社会づくり条例」第18条に基づき、設置されるものです。町と連携して、地域の消費生活に関する情報収集や消費者教育などの活動を行います。

各種会合などで消費生活相談窓口の紹介や啓発チラ

シ・グッズなどを配布して、消費者被害の未然防止を呼び掛けています。町でお会いした際には、よろしくお願いたします。

一人で悩まず、まず相談!
 〈相談先〉 ふるさと振興課 ☎62-8532
 奥能登消費生活相談室 ☎0768-26-2307
 県消費生活支援センター ☎076-267-6110
 消費者ホットライン ☎0570-064-370(守ろうよ、みんなを)

